

<2009—2010年度>

第1回

キャビネット会議 資料集 【 1 】



2009年7月28日（火）

東京プリンスホテル 2階「鳳凰の間」

ライオンズクラブ国際協会
330-A地区

ライオンの現勢

世界のライオンズ（２００９年５月末日現在）

ライオンズ国および領域	２０５
クラブ数	４５，４１０クラブ
会員数	１，３２９，３３８名

日本のライオンズ（２００９年５月末日現在 ライオン誌 Web ServannA 報告による）

< ３３０－３３７地区 >

クラブ数	３，３５７クラブ	（期首 ２００８／０７／０１ クラブ数	３，３６４クラブ	７クラブ減）
会員数	１１２，７１５名	（期首 ２００８／０７／０１ 会員数	１１１，８８８名	８２７名増）

< ３３０複合地区 >（２００９年６月末日現在 ServannA 報告による）

	クラブ数	会員数		
３３０－Ａ地区	２００	５，４４０名	（期首 ２０１ クラブ ５，１４９名 ２９１増）	２００９年６月末日現在
３３０－Ｂ地区	１８９	５，１９５名	（期首 １９０ クラブ ５，２２７名 ３２減）	２００９年６月末日現在
３３０－Ｃ地区	１０２	２，６３５名	（期首 １０４ クラブ ２，７７４名 １３９減）	２００９年６月末日現在
計	４９１	１３，２７０名		

< ３３０－Ａ地区内ライオネス・クラブ >（２００８年６月末日現在）

クラブ数	２クラブ
会員数	３５名

< ３３０－Ａ地区内レオ・クラブ >（２００９年６月末日現在）

クラブ数	３クラブ
会員数	６６名

クラブ一覧

2009年7月現在→200クラブ

R	Z	ク ラ ブ 名	R	Z	ク ラ ブ 名	R	Z	ク ラ ブ 名	R	Z	ク ラ ブ 名
1	1	東 京	4	1	東京 隅田川	8	1	東京 池 袋	11	1	東京 新宿
		東京 丸の内			東京 両国			東京 駒 込			東京 新宿北
		東京 千代田			東京 本所			東京 豊 島			東京 新都心
		東京 日比谷			東京 墨東			東京 目 白			東京 スバル
		東京 馬場先門			東京 センチュリー			東京 豊島西			東京 21世紀
		東京 有楽町						東京 パシフィック			
	2	東京 永田町		2	東京 江東		2	東京 豊 新		2	東京 杉並
		東京 番町			東京 江東南			東京 サンシャイン			東京 中野
		東京 桜田門			東京 深川						東京 杉並東
		東京 紀尾井町		3	東京 城東			東京 文 京			東京 高井戸
		東京 櫻			東京 桜門			東京 九 段			東京 しいの木
2	3	東京 関東			東京 セントポール		9	東京 大 塚		3	東京 剣道
		東京 中央			東京 駿河台			東京 飯田橋			東京 新宿東
		東京 葵			東京 白門			東京 巢 鴨			東京 四谷
		東京 みやこ			東京 法政			東京 神楽坂			東京 早稲田
		東京 ワンハンドレッド		5	1 東京 江北			東京 セイシン			東京 新宿御苑
					東京 葛飾			東京 フューチャー			東京 大江戸
	1	東京 日本橋			東京 亀有			1 東京 品川		12	1 東京 武蔵野
		東京 浜町			東京 葛飾東			東京 大森			東京 調布
		東京 柳橋			東京 綾瀬			東京 蒲田			東京 府中
		東京 人形町			2 東京 江戸川			東京 羽田			東京 三鷹
		八丈島			東京 江戸川南			東京 大井			東京 吉祥寺
		小笠原			東京 江戸川中央			東京 荏原		2	東京 町田
	2	東京 銀座			東京 江戸川東			東京 ウイング			稲城
		東京 八重洲			東京 フロンティア			2 東京 目黒			町田グリーン
		東京 数寄屋橋			3 東京 白鷗			東京 芝浦			町田クレイン
		東京 尾張町			東京 城北			東京 五反田			東京 町田中央
	3	東京 堀留			東京 西新井			東京 G A I A	13	1	東京 立川
		東京 築地			東京 足立中央			東京 ウェスト			東京 横田
		東京 京橋		6	1 東京 浅草		10	1 東京 渋谷			昭島
		東京 晴海			東京 秋葉原			東京 原宿			東京 小金井
		東京 築地市場			東京 蔵前			東京 恵比寿			国分寺
3	1	東京 新橋			東京 御茶の水			東京 代々木			武蔵村山
		東京 芝			東京 鳥越			東京 渋谷中央			国立
		東京 三田			三宅島東京		2	東京 世田谷		2	東京 小平
		東京 浜松町			東京 飛翔			東京 山手			東久留米
		東京 高輪			2 東京 上野			東京 セントラル			東京 西東京
	2	東京 霞ヶ関			東京 上野南			東京 三軒茶屋			東京 清瀬
		東京 麻布			東京 鶯谷			東京 神宮前			東大和
		東京 虎ノ門			東京 不忍			東京 スピリット21			東京 田無
		東京 愛宕山			東京 上野東		3	東京 田園調布			東京 東村山中央
		東京 王仁			東京 イースト			東京 玉川		14	1 東京八王子
	3	東京 赤坂		7	1 東京 荒川			東京 成城			東京日野
		東京 青山			東京 北			東京 シティ			東京八王子中央
		東京 麹町			東京 赤羽			東京 砧			東京八王子いちょう
		東京 六本木			東京 荒川西			東京 自由が丘			東京八王子高尾
		東京 神宮			東京 中央南						東京日野かしの木
					2 東京 板橋						東京 八王子陵東
					東京 板橋西						東京桑都
					東京 志村					2	東京福生
					東京 けやき						東京青梅
					3 東京 練馬						東京秋川
					東京 練馬西						東京羽村
					東京 石泉						東京瑞徳
					東京 光が丘						
					東京 ウィル						
					東京 すずしろ						

各種主要行事日程表

キャビネット会議

第1回	2009年 7月28日(火) ＝東京プリンスホテル ※元ガバナー・キャビネット構成員・委員会副委員長・委員・複合地区役員	会議 懇親会	14:00－16:30 17:00－18:30
第2回	2009年11月6日(金) ＝AP西新宿 ※キャビネット構成員	会議	16:00－18:00
臨時	2010年 1月18日(月) ＝東京プリンスホテル ※元ガバナー・キャビネット構成員・委員会副委員長・委員・複合地区役員	会議 賀詞交歓会	14:00－16:30 17:00－18:30
第3回	2010年 3月15日(月) ＝AP西新宿 ※キャビネット構成員	会議	16:00－18:00
第4回	2010年 6月14日(月) ＝東京プリンスホテル ※元ガバナー・キャビネット構成員・委員会副委員長・委員・複合地区役員	会議 懇親会	14:00－16:30 17:00－18:30

エバハルト J ヴィルフス国際会長 公式訪問

2009年 9月 14日(月) ＝札幌市 (MD331ホスト)

OSEALフォーラム

第48回東洋・東南アジア・ライオンズ(OSEAL)フォーラム	2009年 11月19日～22日	＝MD310	タイ、パタヤ
第49回東洋・東南アジア・ライオンズ(OSEAL)フォーラム	2010年	＝MD300	台湾、台北

国際大会

第93回国際大会	2010年 6月28日～7月2日	＝オーストラリア、シドニー
第94回国際大会	2011年 7月 4日～8日	＝ワシントン州、シアトル
第95回国際大会	2012年 6月 22日～26日	＝韓国、釜山
第96回国際大会	2013年 7月 5日～9日	＝ドイツ・ハンブルグ
第97回国際大会	2014年 7月 4日～8日	＝カナダ、トロント

年次大会

A 地 区 (第56回)	2010年 4月24日(土)	＝東京プリンスホテル
複 合 地 区 (第56回)	2010年 5月15日(土)	＝東京プリンスホテル
B 地 区 (第56回)	2010年 4月11日(日)	＝山梨県立県民文化ホール
C 地 区 (第56回)	2010年 4月 4日(日)	＝大宮ソニックシティ

330-A地区委員会合同セミナー

日時未定

アルバート・ブランドルLCIF理事長LCIFセミナー

2009年 10月23日(金) ＝東京都 (MD330ホスト)

2009～2010年度 チャーターナイト・周年行事

2009年7月17日現在（＊印のクラブは重複の為、日程調整中）

日付	R	Z	クラブ名	時 間	開催場所	その他
2009年						
10 月 24 日 (土)	1	3	東京関東LC	式典 17:00 祝宴	新宿京王プラザホテル	CN 50 周年
10 月 31 日 (土)	1	2	東京番町LC	式典 16:30 祝宴	グランドアーク半蔵門	CN 40 周年
11 月 13 日 (金)	12	2	東京町田LC	式典 詳細未定 祝宴 詳細未定	ホテル ザ・エルシィ町田	CN 45 周年
11 月 19 日 (木)	6	2	東京上野東LC	式典 詳細未定 祝宴 詳細未定	場所未定	CN 35 周年
12 月 9 日 (水)	13	2	東京田無	式典 16:00 祝宴	コール田無	CN 25 周年
12 月 11 日 (金)	3	2	東京虎ノ門	式典 18:00 祝宴	ANAインターコンチネンタル東京	CN 45 周年
12 月 23 日 (水)	6	2	東京不忍	式典 詳細未定 祝宴 詳細未定	場所未定	CN 35 周年
						CN 周年
2010年						
2 月 25 日 (木)	7	1	東京荒川西LC	式典 詳細未定 祝宴 詳細未定	ホテルラングウッド	CN 30 周年
3 月 2 日 (火)	4	1	東京墨東LC	式典 詳細未定 祝宴 詳細未定	東武ホテルレバント東京	CN 35 周年
3 月 16 日 (火)	2	2	東京銀座LC	式典 17:30 祝宴	帝国ホテル	CN 50 周年
3 月 26 日 (金)	7	3	東京練馬西LC	式典 詳細未定 祝宴 詳細未定	ホテルメトロポリタン	CN 40 周年
4 月 6 日 (火)	9	1	東京品川LC	式典 詳細未定 祝宴 詳細未定	グランドプリンス高輪	CN 50 周年
5 月 25 日 (火)	11	2	東京しいの木LC	式典 詳細未定 祝宴 詳細未定	京王プラザホテル	CN 25 周年
5 月 29 日 (土)	13	1	東京立川LC	式典 15:00 祝宴	ザ・クレストホテル立川	CN 45 周年
6 月 25 日 (金)	10	1	東京渋谷LC	式典 18:00 祝宴	セルリアンタワーホテル	CN 53 周年

日時等未定の周年行事予定クラブ

7R 2Z	板橋西LC	45周年	(2009年10月頃)
12R 2Z	稲城LC	40周年	(2010年)

通帳口座一覧(2009－2010岡野キャビネット期)

銀 行		口座番号	名 義
みずほ 新宿西口	銀行 支店	普 4731379	ライオンズクラブ国際協会330－A地区 一般会計 若尾迪治
みずほ 新宿西口	銀行 支店	普 4733134	ライオンズクラブ国際協会330－A地区 地区会費 会計 若尾迪治
みずほ 新宿西口	銀行 支店	普 4675878	ライオンズクラブ国際協会330－A地区 LCIF20ドル資金 会計 若尾迪治
みずほ 新宿西口	銀行 支店	普 4743105	ライオンズクラブ国際協会330－A地区 LCIF MJF資金 会計 若尾迪治
みずほ 中野坂上	銀行 支店	普 1838997	ライオンズクラブ国際協会330－A地区 LCカード 会計 若尾迪治
みずほ 中野坂上	銀行 支店	普 1835785	ライオンズクラブ国際協会330－A地区 愛の泉緊急災害援助資金 会計 若尾迪治
みずほ 新宿西口	銀行 支店	普 4736222	ライオンズクラブ国際協会330－A地区 必携 会計 若尾迪治
みずほ 新宿西口	銀行 支店	普 4740882	ライオンズクラブ国際協会330－A地区 YE協賛金 会計 若尾迪治
みずほ 新宿西口	銀行 支店	普 4789091	ライオンズクラブ国際協会330－A地区 環境保全委員会 会計 若尾迪治

《クラブ解散・名称変更》

解散クラブ

13R2Z 東京村山LC	(2009年6月承認)
12R1Z 東京武蔵野けやきLC	(2009年6月承認)
12R2Z 東京多摩LC	(2009年6月承認)

名称変更クラブ

13R2Z 清瀬LC	→	東京清瀬LC
------------	---	--------

ライオンズクラブの合併手順

2 クラブまたはそれ以上のライオンズクラブを合併する際は次の手順による。

- 合併を考慮しているクラブは合同会議を開き、次の事項を決定する。
 - どのクラブを解散するか。
 - 存続するクラブの名称を変更するかどうか。変更する場合はふさわしい名称を決定する。
変更された名称は地区キャビネットと国際本部の地区およびクラブ行政部の承認を得なければならない。
 - 存続するクラブの境界線を変更するかどうか。変更する場合は境界線の案を決定する。
境界線案は地区キャビネットと国際本部の地区およびクラブ行政部の承認を得なければならない。
 - 存続するクラブの役員と委員を任期満了まで務めさせるか、合併承認後に新しい役員、委員を選出するか。選出する場合は、その場所、日時を決め、結果を地区ガバナーと国際本部に報告する。
 - 合併後に存続するクラブの理事会と例会の場所、日時を決定し、合併するどのクラブのチャーター日をそれぞれとして存続させるか、または合併が承認された日をチャーター日とするかを決定する。
- 合併を考慮している各クラブの会員は、合併を決議しなければならない。
- 解散に同意したクラブは合併前に更に次の事項を完了しなければならない。
 - すべての未払金を支払う。
 - 運営口座および事業口座に残っているいかなる資金も存続するクラブの適切な口座に振り替える。
 - すべてのクラブ所有物を然るべき方法で処分する。
 - 存続するクラブへ移行する会員の名簿を添えて、最後の月報を国際本部の太平洋アジア課に提出する。
 - チャーターを地区ガバナーに返却する。
- 合併後存続するクラブは次の書類と資料を国際本部の太平洋アジア課に提出しなければならない。
 - クラブ合併申請書
 - 各クラブが採択した合併の決議書。
 - 合併を承認した地区キャビネットの決議書。
 - 解散したクラブからの転籍会員の名簿を添付した月報。
- 合併後にクラブ名称を変更し、変更後の新名称でチャーターを希望する場合には、国際本部に連絡すると、新しいクラブ名称の記されたチャーターが交付される。但し、その作成費用として25ドルがクラブへ請求される。

ライオンズクラブ名称変更の手順

- クラブ名称変更申請書は、2008-09ライオンズクラブ役員必携に掲載されている。
- 新しいクラブ名称が国際理事会方針に沿っているかどうかを確かめる。
- クラブ理事会で新しい名称を決議し、決議録を作成する。クラブ例会で承認を得る。
- 隣接クラブ会長らの承認を得たことを証明する署名付の文書を作成する。
- 新しいクラブ名称のチャーターを希望する場合は、25ドルを国際本部へ送金する。
- 地区ガバナーへ①クラブ名称変更申請書、②クラブ理事会決議録、③隣接クラブ会長承認、④25ドル送金の受取書を送付する。
- 地区ガバナーは書類を確認し、⑤ガバナー署名を付した承認書を添えて、国際本部新クラブ課あてに提出する。提出後、①～⑤の書類（写し）を日本ライオンズ連絡事務所へ送る。
- 国際本部に届いた書類に不備がなければ、新名称承認後、本部記録が変更される。
- 新クラブ課は名称変更を国際本部が承認した通知書をクラブへ送る。クラブは地区へ報告する。
- 25ドルの費用を支払ったクラブには、新しいチャーターが発行、送付される。
- 報告を受け取った地区ガバナーは日本ライオンズ連絡事務所へ写しを送るとともに、地区内の全クラブへ新しいクラブ名を周知する（地区誌に掲載する）。日本ライオンズ連絡事務所は通知（写し）を日本事務所およびライオン誌日本語版事務所へ送り、国内の記録を新しいものに変更する。
- 市町村合併によってクラブ名称を変更する場合は、クラブ境界線を同じにするクラブの同意を得る必要がある。大規模な合併によっては、多数のクラブが名称を変更することも予想されるので、リジョンやゾーン単位で新しいクラブ名称を考える会合を行うなど十分な話し合いを持つことが望ましい。

ライオンズクラブの解散手順

- クラブを解散する場合は先ずクラブが解散を決議し、クラブ口座を清算した後、解散の理由書と共にクラブ認証状（チャーター）を添えて速やかに地区ガバナーへ報告する。
- 地区ガバナーは、クラブ解散を承認する旨の文書に署名し、認証状と共に国際本部の太平洋アジア課へ報告する。またその写しを日本ライオンズ連絡事務所へ送る。
- 次の国際理事会会議において、正式にクラブ解散が認められる。解散の許可と正式な解散年月日は、国際本部から通知される。

滞納金のあるクラブの解散に関する国際理事会方針

2007年7月1日以降、会員一人当たり20米ドル、もしくはクラブ当たり1,000米ドルのいずれか小額の金額が150日を超えて未払いとなっているクラブについては、そのライオンズクラブのチャーター、権利、特権および義務が最高90日間停止される。

ただし、支払いプランが財務部により承認済みのクラブは一切停止の対象とはならない。万一、当該クラブが90日間の停止期間内にグッド・スタンディングに復帰しない場合には、そのチャーターは自動的に取り消されるものとする。（2006年ボストン国際理事決議抜粋）

2009～2010年度330複合地区ガバナー協議会

2009年7月23日現在（案）

元国際理事	伏見 龍	(横浜みなとマリナー)
元国際理事	矢部 四郎	(東京霞ヶ関)

ガバナー協議会

議長		副議長		幹事		会計	
A地区元地区ガバナー	いしい せいじ 石井 征二 (東京八王子陵東)	A地区ガバナー	おかの ただお 岡野 忠生 (東京日本橋)	B地区ガバナー	わたなべ かずひろ 渡辺 和廣 (甲府シティ)	C地区ガバナー	かねこ よしと 金子 義人 (浦和東)

A地区第一副地区ガバナー	B地区第一副地区ガバナー	C地区第一副地区ガバナー
かわい えつこ 河合 悦子 (東京みやこ)	かねこ よしたか 金子 圭賢 (川崎北)	おおの もとひろ 大野 元裕 (川口)
A地区第二副地区ガバナー		
おおishi まこと 大石 誠 (東京数寄屋橋)		

1	ガバナー協議会運営	てらだ よしかず 寺田 義和 (東京鶯谷)	A	〈副委員長〉 諸見里 清 (東京世田谷)	〈副委員長〉 小林 美津男 (南足柄)	〈副委員長〉 柳澤 一美 (川越初雁)
				井桁 鳳雄 (東京浅草)	興石 詔三 (甲府シティ)	安部 和助 (浦和東)
				若尾 迪治 (東京巣鴨)	磯部 昇 (甲府シティ)	北川 けい子 (大宮グリーン)
				屋代 誠一 (東京日本橋)	高畠 祐二 (横浜寿)	佐藤 伍郎 (川越葵)
2	組織合理化・日本ライオンズ連絡事務所検討	ふるごおり やすろう 古郡 保郎 (藤沢湘南)	B	〈副委員長〉 坂下 賢三 (東京)	〈副委員長〉 河野 利光 (小田原白梅)	〈副委員長〉 菊池 茂友 (川越初雁)
				横山 令一 (東京渋谷)	石山 治義 (横浜ふじ)	
				向 徹男 (東京石泉)	坂 正光 (横浜磯子)	
				竹内 博 (東京蒲田)	笠原 美和 (横浜東戸塚)	
3	政策・長期計画	さくらい けいこ 櫻井 慧子 (大宮グリーン)	C	〈副委員長〉 村木 秀之 (東京数寄屋橋)	〈副委員長〉 山下 清 (甲府中央)	〈副委員長〉 長野 俊泰 (浦和)
				鈴木 孝 (東京目白)	坂爪 捷兵 (横浜寿)	秋元 憲一 (浦和東)
				曾根原 良仁 (東京田無)	山下 俊太 (横浜都筑シーサイド)	石井 知足 (大宮西)
				関口 正雄 (東京練馬西)	糸井 一郎 (横浜北)	平川 洋子 (大宮グリーン)
4	会則・会員	うだがわ かつひろ 宇田川 雄弘 (東京練馬)	A	〈副委員長〉 本橋 光一郎 (東京銀座)	〈副委員長〉 大南 修平 (小田原白梅)	〈副委員長〉 大澤 正夫 (上尾)
				鶴ヶ谷 正司 (東京江戸川中央)	今井 啓祐 (横浜)	三富 タミ江 (さいたま野)
				野崎 武 (東京青梅)	高谷 利彦 (湘南鎌倉)	三好 守 (上尾)
				小倉 雅雄 (東京立川)	望月 憲一 (山梨中央)	猪野塚 弘樹 (八潮コスモ)
5	会員増強・会員維持	しみず のぶひろ 清水 延浩 (加須)	C	〈副委員長〉 知野 秀雄 (東京晴海)	〈副委員長〉 今村 慎輔 (甲府)	〈副委員長〉 田中 明 (和光)
				高麗 伸三 (東京けやき)	飯田 芳彦 (横浜港南)	川崎 勝久 (岩槻)
				木下 満 (東京銀座)	小嶋 完治 (厚木さつき)	木下 博 (坂戸)
				田倉 仁 (東京八王子高尾)	伊澤 憲二 (藤沢湘南)	深谷 仁恵 (川越初雁)
6	指導力育成・交通対策	まきた けんいち 牧田 健一 (横浜神奈川)	B	〈副委員長〉 伊賀 則夫 (東京葵)	〈副委員長〉 井出 孝 (平塚)	〈副委員長〉 深見 秀雄 (大宮氷川)
				藤井 清一 (東京桜門)	山田 林造 (川崎向ヶ丘)	玉井 庄治 (さいたま野)
				石井 省治 (東京八王子いちょう)	杉澤 友晴 (横須賀)	森本 豊 (与野新都心)
				宮本 慶文 (東京荒川西)	高橋 悦雄 (上野原)	吉川 晴二 (大宮中央)
7	エクステンション	とみた すみあき 富田 純明 (東京目黒)	A	〈副委員長〉 日下 勲 (東京成城)	〈副委員長〉 常盤 征臣 (南アルプス)	〈副委員長〉 近藤 正次 (川越中央)
				石井 祐治 (東京中野)	大垣 建一 (横浜リバティ)	岡西 基次 (八潮)
				藤巻 伴英 (東京深川)	鈴木 武夫 (大井ひょうたん)	稲見 秀平 (大宮)
				宮田 了 (東京原宿)	渡邊 哲治 (大磯)	
8	IT・PR情報	やべ ひろひで 矢部 祥榮 (藤沢湘南)	B	〈副委員長〉 梶原 正和 (東京小金井)	〈副委員長〉 船橋 泰三 (川崎武蔵)	〈副委員長〉 菊池 茂友 (川越初雁)
				近藤 正彦 (東京八王子陵東)	深堀 和子 (川崎東)	深見 秀雄 (大宮氷川)
				宇埜 正純 (東京巣鴨)	丸山 一朗 (湘南マリナー)	八木 拓也 (川越初雁)
				村山 正己 (東京麻布)	堀内 薫 (山梨中央)	狩野 三男 (吉川)
9	青少年育成・ライオンズクエスト	わたなべ しんいち 渡辺 真一 (春日部)	C	〈副委員長〉 丸山 眞司 (東京浅草)	〈副委員長〉 福谷 尊子 (横浜元町)	〈副委員長〉 望月 義一 (大宮)
				稲葉 一郎 (東京江東)	古舘 太郎 (川崎生田)	栗原 隆二 (八潮コスモ)
				西沢 芳夫 (東京九段)	高梨 哲誠 (平塚湘南)	荒木 節夫 (岩槻)
				水上 久忠 (東京法政)	斉藤 政尚 (山梨)	柳澤 一美 (川越初雁)
10	薬物乱用防止	あずま ひろし 東都 宏 (横浜中央)	B	〈副委員長〉 木島 庄市 (東京城東)	〈副委員長〉 竹永 宏 (横須賀北)	〈副委員長〉 高野 清 (朝霞)
				兼益 保夫 (東京玉川)	笹田 克子 (横浜サンセット21)	有賀 健三 (大宮)
				舘 親光 (東京葛飾)	浦野 浩 (茅ヶ崎グリーン)	関根 雅美 (大宮グリーン)
				波多野 和夫 (武蔵村山)	雨宮 彬 (山梨)	内藤 悦夫 (岩槻)

11	Y E	いまい みつかず 今井 三和 (東京京橋)	A	〈副委員長〉 黒田 幹雄 (東京虎ノ門) 中嶋 文夫 (東京吉祥寺) 織本 真一郎 (東京豊島) 瀧澤 賢司 (東京隅田川)	〈副委員長〉 松本 幹 (横浜東戸塚) 須藤 清 (横浜本郷) 新津 辰夫 (南アルプス) 清水 洋子 (相模原)	〈副委員長〉 堤 修一 (川越葵) 田口 和枝 (桶川) 菅原 俊夫 (坂戸) 市川 建三 (朝霞)
12	レオ・ライオネス・ 女性参加	いけざき みちお 池崎 道男 (東京)	A	〈副委員長〉 鈴木 定光 (東京江東南) 横河 明紀 (東京渋谷) 田中 圭子 (東京麻布) 久賀 紳邇 (東京セイシン)	〈副委員長〉 平岡 洋司 (甲府東) 川辺 孝人 (川崎巽) 薄井 洋一 (湯河原) 田中 律子 (大和)	〈副委員長〉 新井 扶三呼 (大宮さくら) 竹井 早苗 (与野新都心) 北田 圭司 (狭山)
13	L C I F	かんだ のぶお 神田 信男 (横浜中央)	B	〈副委員長〉 山崎 利雄 (東京青梅) 瀧川 清人 (東京吉祥寺) 寺田 近雄 (東京渋谷) 村山 義雄 (東京杉並)	〈副委員長〉 神津 達郎 (藤沢) 小山 正武 (横浜金港) 渡邊 喜一 (横浜ふじ) 小宮 憲二 (箱根) 中村 己喜雄 (竜王)	〈副委員長〉 羽石 章 (上尾) 三輪 博 (上尾) 山口一夫 (伊奈) 齊藤忠良 (新座中央)
14	国際協調・ モンゴル支援	あど けんじ 阿戸 健次 (大宮見沼)	C	〈副委員長〉 関 真一郎 (東京田園調布) 岩重 十四三 (東京小金井) 三輪 正雄 (東京城東) 指田 栄二 (東京福生)	〈副委員長〉 小川 政春 (川崎葵) 高橋 慎一 (横浜本牧) 志村 勝 (川崎北) 坂本 和弘 (寒川)	〈副委員長〉 市川 健夫 (東松山) 尾形 康夫 (大宮中央) 細井 徹 (白岡)
15	献眼・献腎	かねこ まさゆき 金子 正之 (川越初雁)	C	〈副委員長〉 戸田 一郎 (東京麻布) 河崎 明彦 (東京中野) 小泉 龍之助 (東京江戸川東) 大場 秋治 (東京鳥越)	〈副委員長〉 小林 修 (菫崎) 久保 宗義 (川崎リパティ) 佐藤 清二 (秦野) 西山 正彦 (寒川)	〈副委員長〉 犬竹 達一良 (飯能) 金子 俊市 (川口北) 吉岡 基代 (浦和すみれ) 石川 幹康 (鶴ヶ島)
16	献血・骨髄移植	さいとう すすむ 齋藤 達 (狭山)	C	〈副委員長〉 佐々木 利和 (町田) 山上 健次郎 (東京江戸川) 星野 宏一 (東京光が丘) 村山 常三郎 (東京秋葉原)	〈副委員長〉 竹下 連幸 (大和) 伊藤 耕名 (甲府南) 渡辺 秀樹 (河口湖) 田中 幸春 (綾瀬)	〈副委員長〉 丸山 正董 (岩槻) 五十嵐 正志 (狭山グリーン)
17	環境保全・ 社会福祉	おかやす たかお 岡安 敬夫 (横浜戸塚中央)	B	〈副委員長〉 風間 昭 (東京新橋) 塩月 藤太郎 (東京田無) 渡辺 三男 (東京城北) 八木原 保 (東京神宮前)	〈副委員長〉 和田 忠磨朗 (鎌倉) 太田 定吉 (川崎北) 金野 雅雄 (横須賀みかさ) 石井 武也 (都留)	〈副委員長〉 森川 泰明 (坂戸) 吉田 博晃 (浦和) 内山 輝也 (与野新都心)
18	緊急援助	ほしやま はるお 星山 春雄 (熊谷シニア)	C	〈副委員長〉 太田 成正 (東京荒川) 森田 茂一 (東京江戸川) 星野 治衛 (東京小金井) 石田 清 (東京西東京)	〈副委員長〉 外河 明樹 (富士吉田) 松葉 繁美 (横浜BayCity) 高山 寛 (川崎中原) 田中 邦久 (身延)	〈副委員長〉 山崎 勇 (大宮見沼) 間嶋 順一 (岩槻)
19	国際理事推進	こさか てつろう 小坂 哲郷 (東京日比谷)	A	〈副委員長〉 菅原 雅雄 (東京堀留) 小島 清隆 (東京しいの木) 高桑 昌彦 (東京数寄屋橋) 杉浦 昭和 (東京新宿)	〈副委員長〉 勝本 正明 (横浜ニューポート) 二宮 英雄 (川崎葵) 本多 洋一 (南足柄) 大川 雄吉 (藤沢グリーン)	〈副委員長〉 佐藤 照彦 (浦和南) 小沢 俊也 (狭山) 堀田 重光 (狭山)
20	国際大会	さくらい こういち 桜井 孝一 (南足柄)	B	〈副委員長〉 渡邊 晃 (東京新都心) 嶋崎 喜一 (東京調布) 松田 貞男 (東京大森) 長島 眞 (東京巣鴨)	〈副委員長〉 持田 和夫 (川崎富士見) 中山 巖 (横浜関内) 倉田 雅史 (小田原白梅) 東福寺 正一 (甲府舞鶴)	〈副委員長〉 武藤 博昭 (大宮見沼) 馬場 裕彦 (岩槻)
21	第56回複合 地区年次大会	なかの りょう 中野 了 (東京渋谷)	A	〈副委員長〉 米屋 武志 (東京日本橋) 古川 浩成 (東京荒川) 遠山 純孝 (東京五反田) 谷川 眞二 (東京成城)	〈副委員長〉 田中 成幸 (小田原) 岩田 文吉 (横浜寿) 花輪 武彦 (南アルプス) 柏木 忠邦 (都留)	〈副委員長〉 坂本 栄之 (浦和東) 山崎 政次 (浦和東) 田中 昇 (さいたま与野) 福田 千代蔵 (坂戸)
22	監 査			塩田 勇昭 (東京巣鴨)	花田 亮 (小田原)	

L C I Fコーディネーター (330複合地区担当)	山浦 晟暉	(東京新宿)
国際協会モンゴル・コーディネーター	中野 了	(東京渋谷)

MD330運営委員会ITアドバイザー	
小柴 登司	(横浜みなとマリナ)

全日本レベル	日本ライオンズ連絡事務所管理委員会委員	大熊 泰雄	(与野新都心)
	ライオン誌日本語版委員会委員	秋山 詔樹	(市川大門三珠)
	国際理事候補者選挙管理委員会委員	菅原 雅雄	(東京堀留)
	日本ライオンズ連絡事務所監査委員	久津間 康允	(小田原白梅)
	ライオン誌日本語版事務所監査委員	小峰 理孝	(浦和)



ライオンズクラブ国際協会 330 複合地区
ガバナー協議会事務局

〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-12-9 日本橋グレイスビル 2F
TEL03-3276-5400 FAX 03-3276-5433
E-Mail lions330@poem.ocn.ne.jp

2009 年 7 月 6 日

ライオンズクラブ国際協会

2009～2010 年度

330-A 地区ガバナー 岡野 忠生 様

330-B 地区ガバナー 渡辺 和廣 様

330-C 地区ガバナー 金子 義人 様

2009～2010 年度 330 複合地区ガバナー協議会

議 長 L 石 井 征 二

ガバナー協議会運営委員会

委 員 長 L 寺 田 義 和

複合事務局運営合理化に関してご協力のお願い

冠省 平素は複合地区運営にご尽力を賜り、誠に有難うございます。取り急ぎ標記連絡致します。

＜複合地区役員の会員情報に関するお願い＞

前期から複合地区役員の名簿・名刺・L 札等の作成にあたっての会員情報は、ServannA に登録されている会員情報をもとに電子的に整備されています。

1. ServannA に正しい会員情報が登録されていることが必要であることをクラブに周知してください。
2. この ServannA に登録されている会員情報がそのまま名簿・名刺・L 札の原稿となります。
3. 特に各種通知は電子メールにより配信されますので、正しい電子メールアドレスが登録されるよう指導をお願いします。

＜クラブ協力をお願い＞

各複合地区役員に対しての委員会等開催案内は、電子メールにより各役員とその役員の所属クラブ宛に同時に送信されます。電子メールに対応できない役員が所属しているクラブにおいては、クラブが受信したものを確実に会員に伝達し、代行して出欠等の登録を行うよう指導を徹底してください。新年度にあたり、クラブ事務局が移動したり、クラブの電子メールアドレスが変更となる場合もあるかと思いますが、すべての変更は ServannA に反映される必要があることを周知してください。

＜ServannA 操作方法のお願い＞

前期の年次大会代議員登録に際しては、ServannA の操作ミスから代議員登録が出来なかった等の事例がありました。代議員登録・委員会出欠登録等に関する操作は、複合地区の場合も準地区の場合も同じ操作となります。講習会等を通じて正しい操作方法に関する周知をお願いします。

＜今年度複合地区役員登録のお願い＞

今年度複合地区役員の登録に関しては所定の書式にあわせた電子データで各準地区よりご報告をいただくことになります。書式に関しては、あらためて別紙ご案内を差し上げますのでご協力のほどお願いいたします。

＜eMMR へのご協力のお願い＞

現在、ライオン誌日本語版委員会では国際協会からの要請に基づき、国際協会へのマンスリー報告 (WMMR) と各準地区並びにライオン誌へのマンスリー報告 (ServannA) を統合したシステム (eMMR)

への移行を 2010 年 1 月分報告からの報告開始を目標として準備を進めています。

システム変更にあたっては報告期間の変更、WMMR と ServannA の整合性の確保等々、運用面で各準地区にはお手数をおかけすることになります。具体的日程が決まりましたらあらためてお願いをいたしますが、クラブのみならずキャビネットにもメリットの高いシステムとなりますので、ご協力をお願いします。

以上、各項目に関して、ご配慮の程、宜しくお願い申し上げます。

早々

2009～2010年度330複合地区ガバナー協議会運営表

2009年7月23日（木）現在

月	日	曜	330複合地区	8 複合地区・全日本レベル	国際協会関係他
2009年					
6	29	月		新旧議長引継ぎ会議	
7	6	月	2008～2009年度第 1 3 回 Y E 委員会		第 9 2 回国際大会（ミネソタ州ミネアポリス）
	7	火			
	8	水			
	9	木			
	10	金			
	15	水		第 1 回議長連絡会議	
	17	金		2008～2009年度第12回ライオン誌日本語版委員会	
	22	水	2008～2009年度会計監査 新旧合同会議引継ぎ会議		
	23	木	第 1 回ガバナー協議会 第 1 回合同会議		
	27	月	2008～2009年度 Y E 夏期来日生のためのサマーキャンプ開会式		
30	木		第1回ライオン誌日本語版委員会・新旧合同会議		
31	金		2008～2009年度ライオン誌日本語版事務所会計監査		
8	3	月		第 1 回国際理事候補者選挙管理委員会	
	4	火		2008～2009年度日本ライオンズ連絡事務所会計監査	
	7	金	第 2 回ガバナー協議会 第 2 回合同会議 第 1 回全体会議		
	19	水	M E R L 会議		
	24	月		第 1 回日本ライオンズ連絡事務所管理委員会	
	25	火		第 2 回議長連絡会議	
	28	金		第 1 回国際大会委員長連絡会議	
	2	水		第 1 回 I T 委員長連絡会議	
9	12	土			MD334・335・336・337国際会長公式訪問
	14	月			MD330・331・332・333国際会長公式訪問
	18	金		第 3 回議長連絡会議	
	28	月		第 1 回会則委員長連絡会議	
	10	21	水		
23		金			MD330・331・332・333 L C I F セミナー
11	9	月	各委員会委員長・副委員長会議		
	19	木			第 4 8 回 O S E A L F O R U M（タイ・パタヤ）
	20	金			
	21	土			
	22	日			
2010年					
5	15	土	第 5 6 回年次大会		
6	7	月			第 9 3 回国際大会（オーストラリア・シドニー）
	28	月			
	29	火			
	30	水			
7	1	木			
	2	金			

(2008－2009 年度)

第 11 回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議要録

次期協議会議長との引継ぎ会議

- ◎ 日 時： 2009 年 6 月 29 日(月) 13:30-16:30
- ◎ 会 場： 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)
- ◎ 出席者： 330 複合地区協議会議長 大 熊 泰 雄
331 複合地区協議会議長 齊 藤 實 (副世話人)
332 複合地区協議会議長 阿 部 幸 一
333 複合地区協議会副議長 清 水 英 徳 [欠席]
334 複合地区協議会議長 矢 口 武 克
335 複合地区協議会議長 八 畠 隆
336 複合地区協議会議長 小 田 邦 雄 (世話人)
337 複合地区協議会議長 百 田 勝 彦
- 330 複合地区次期協議会議長 石 井 征 二
331 複合地区次期協議会議長 後 藤 忍 (世話人)
332 複合地区次期協議会議長 三 浦 利 治
333 複合地区次期協議会議長 加 藤 弘 明
334 複合地区次期協議会議長 太 田 道 信
335 複合地区次期協議会議長 大 村 哲 郎
336 複合地区次期協議会議長 山 地 章 靖
337 複合地区次期協議会議長 北 島 建 則 (副世話人)

会議前半は現議長と次期議長の合同会議とし、後半を次期議長の連絡会議とする。了承。議事に先立ち、第 10 回会議(6 月 17 日)要録に MD334 矢口議長が署名を付した。

◎ 議 事：

第 1 部： 現議長・次期議長合同会議

1. 出席者自己紹介

現議長および次期議長が自己紹介した。

2. 次年度議長連絡会議への申し送り事項

- (1) 小田世話人がまとめられた「引継ぎ書 2008-2009」が配布され、本年度議長連絡会議の詳細な報告と総括あり。
- (2) 本年度議長の諮問機関として設置した(議長連絡会議)諮問委員会への諮問事項と答申のコピーが配られ、各議長の見解が述べられた。
- (3) 小田世話人作成の「日本レベル委員会における議長会としての引継書」を基に、日本ライオンズ連絡事務所管理委員会や委員長連絡会議(会則、YE、IT、国際大

会、ライオンズクエスト)およびライオン誌日本語版委員会について本年度検討結果あるいは進行状況を確認した。なお、前回会議で申し合わせたとおり、ライオン誌日本語版負担金を次年度から3年間は一人1ヵ月50円から10円減額の40円とするよう要望する書簡に、現議長が署名を付した。

(4) 本年度終了にあたり、前年度(2007-2008)議長連絡会議からの引継ぎ事項を前年度世話人(MD330 古郡保郎元議長)がまとめられた書面が配られ、内容を確認した。各議長から感想や意見が出され、未承認と否決の語句確認が行われた。

3. その他

LCIF コーディネーターや GMT リーダーの任命について話し合った。

第2部：次期議長会議

1. 世話人および副世話人の互選

2009-2010 年度議長連絡会議世話人および副世話人を互選した。

世話人： 後藤 忍^{ごとう しのぶ} 331-C 元地区ガバナー(函館グリーン LC)

副世話人： 北島 建則^{きたじまたけのり} 337-C 元地区ガバナー(佐賀第一 LC)

2. 議長連絡会議開催について

(1) 2009-2010 年度第1回、第2回会議開催日時・場所は次のとおりとする。

第1回議長連絡会議 2009年7月15日(水)13:00-16:00

第2回議長連絡会議 2009年8月25日(火)13:00-16:00

上記会議場所：日本ライオンズ連絡事務所

(2) ゲストとして国際理事、GMT 担当元国際理事ら関係の国際役員を招く。

3. その他

(1)本年度開催された連絡会議の回数および旅費総額を確認し、次年度行う会議開催日程(案)をまとめた。第1回会議は議長世話人が招集者となる。

2009年開催予定：

8月3日(月)13:30-16:30 第1回国際理事候補者選挙管理委員会

8月24日(月)13:30-16:30 第1回日本ライオンズ連絡事務所管理委員会

8月28日(金)13:30-16:30 第1回複合地区国際大会委員長連絡会議

9月2日(水)13:30-16:30 第1回複合地区 IT 委員長連絡会議

9月28日(月)13:30-16:30 第1回複合地区会則委員長連絡会議

上記会議場所：日本ライオンズ連絡事務所

(2) 日本ライオンズ連絡事務所管理委員会、ライオン誌日本語版委員会、各委員長連絡会議の担当議長を決めた。

以上

(2009－2010 年度)

第 1 回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議要録

◎ 日 時： 2009 年 7 月 15 日(水) 13:00-17:00

◎ 会 場： 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)

◎ 出席者： 330 複合地区協議会議長 石 井 征 二
331 複合地区協議会議長 後 藤 忍 (世話人)
332 複合地区協議会議長 三 浦 利 治
333 複合地区協議会議長 加 藤 弘 明
334 複合地区協議会議長 太 田 道 信
335 複合地区協議会議長 大 村 哲 郎
336 複合地区協議会議長 山 地 章 靖
337 複合地区協議会議長 北 島 建 則 (副世話人)

国際理事(2008-2010) 杉 本 忠 夫

国際理事(2009-2011) 不 老 安 正

[第 2 部同席]

元国際理事(GMT 会則地域担当) 後 藤 隆 一

◎ 議 事：

第 1 部

1. 会議進行について

後藤忍会議世話人から、2 部構成の会議進行について説明あり。また第 2 回会議以降の開始時間を 13:30 とし、月 1 回程度議長連絡会議を行うことが提案され、了承された。

2. 国際理事会報告

(1) 2009-2010 年度国際理事会の委員会所属は次のとおり。

^{すぎもとただお}
杉 本 忠 夫 国際理事(2 年目) — LCIF 執行委員会(副委員長)
指導力育成委員会(副委員長)

^{ふろうやすまさ}
不 老 安 正 国際理事(1 年目) — 大会委員会

(2) エバハルト J. ヴィルフス国際会長のテーマ“Move to Grow”(*)は英語のみで直訳はないが、言葉の意味を広く受け止めてほしいとの真意がある。ヴィルフス国際会長は公式訪問の際に、ゾーン・チェアパーソンのセミナー実施を強く希望している。

(3) アル・ブランデル LCIF 理事長が、LCIF セミナー実施を希望している。

(*)国際協会ホームページより抜粋 — ヴィルフスが会長として掲げるテーマは、「Move to Grow」である。ライオンズには成長し前進するための推進力、つまり「動き」が必要とされている。動きのないものに、前進はあり得ない。進歩は、目的意識を持って動き出すことによって実現するのである。

3. エバハルト J. ヴィルフス国際会長公式訪問日程(案)

ヴィルフス国際会長夫妻は、2009 年 9 月 11 日(金)～15 日(火)まで来日される予定であり、東西 2 箇所での公式訪問を希望されている。国際理事所属の MD331 および MD337 がホスト MD となり、次の日程(案)とする。

公式訪問日程(案)：

9 月 12 日(土) W(西)の公式訪問(MD337 ホスト)福岡市

9 月 14 日(月) E(東)の公式訪問(MD331 ホスト)札幌市

- 公式訪問に先立って、ゾーン・チェアパーソンのセミナーを開催する。
- 各 MD 協力金は 30 万円とする。了承。
- 登録料一人 15,000 円(懇親会含む)。セミナーのみの登録については、ホスト MD が予算組みや会場設営等の詳細を詰めた上で決める。会長夫妻の宿泊、移動、土産、通訳の手配はホスト MD が行う。
- 会長夫妻には国際理事が同行するが、到着空港では議長、地区ガバナーが出迎えて歓迎する。

4. アルバート F. ブランデル LCIF 理事長セミナー

ブランデル理事長は、2009 年 10 月 20 日(火)～24 日(土)来日予定であり、未訪問地区でのセミナーを希望している。暫定的に、次のセミナーを計画することにした。

10 月 21 日(水) W(西)のセミナー(ホスト MD 未定)

10 月 23 日(金) E(東)のセミナー(MD330 ホスト)東京

会場の手配や予算等はセミナーのホスト MD にお申し、次回会議で検討する。

5. 第 48 回 OSEAL フォーラム〔2009 年 11 月 19 日～22 日タイ・パタヤ〕

(1) 第 1 回ステアリング委員会会議資料とフォーラム規則が配られ、パタヤのフォーラム開催要項を確認した。フォーラム規則第 4 条(f)(1)項により、8 議長の中から 4 名の正規ステアリング委員を互選した。

◎正規ステアリング委員(4 名)：

MD331 後藤議長 MD337 北島議長

MD330 石井議長 MD336 山地議長

上記 4 名の議長は、11 月 19 日(木)15:30～17:00 の第 2 回ステアリング委員会会議、2010 年春予定される台湾フォーラム第 1 回ステアリング委員会会議の両方に出席する。旅費は個人負担。

(2) パタヤ・フォーラムの登録料(1 万円または 100 米ドル)について話し合った。議長連絡会議としては、1 万円を国内送金できるフォーラム事前登録を推奨する。

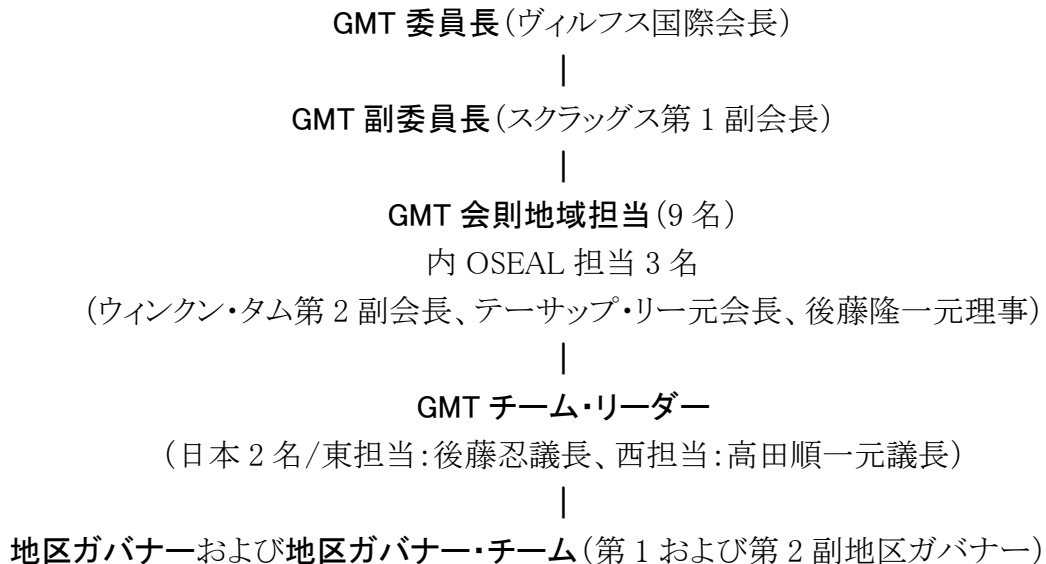
(3) フォーラムの準備状況を説明するため、ソムサクディ・ロヴィス元国際理事(フォーラム委員長)が第 2 回議長連絡会議(8/25)に出席する予定である。

第2部

6. GMT(グローバル・メンバーシップ・チーム)について

(1) 2009-2010 年度 GMT 組織図は次のとおり。

2009-2010 年度 GMT 組織図:



(2) GMT は中長期的な会員増強計画であり、ブランデル第1副会長(当時)が発案し国際理事会が採択したプログラム。2008-2009 年度 GMT チーム・リーダー41名のうち、実績のないリーダーは再任命されずに交代した。

ヴィルフス第1副会長(当時)提案により、GMT チーム・リーダーと委員長との間に会則地域担当を設置し、より密接に連携を図ることになった。

(3) 2009-2010 年度 GMT 目標:

- ★ OSEAL 全体で 250 クラブ結成、会員数 2,500 人純増
- ★ 日本の目標は1準地区2クラブ結成とし、全日本で70クラブ結成

(4) ヴィルフス国際会長の各種アワードは、主に会員増強の進捗状況によって贈呈される。

7. その他

(1) LCIF コーディネーターについて話し合った。国際理事会改訂の公認プロトコール(順位)に同職は含まれていないことを確認し、MD コーディネーター自身を持っている元協議会議長または元地区ガバナーの順位とする。

(2) 7月に行われた第92回ミネアポリス国際大会報告書が配られた。タム国際第2副会長選出、国際会則改正案2議案とも可決、世界の代議員登録3,857名のうち日本は303名が代議員登録した。

8. 次回(第2回)以降の会議予定

第2回会議 2009年8月25日(火)13:30-16:30 日本ライオンズ連絡事務所

第3回会議 2009年9月18日(金)13:30-16:30 場所未定

以上

OSEALフォーラム

●第48回東洋・東南アジア・ライオンズ・フォーラム

タイ・パタヤ／2009年11月19日(木)～22日(日)

<http://www.oseal2009.com/>

■主要会場

本部ホテル=ロイヤルクリフビーチ・リゾート(<http://www.royalcliff.com>)

開会式=ロイヤルクリフビーチ・リゾート、ホールA,B,C,D

閉会式=ロイヤルクリフビーチ・リゾート、サイアムA,B

■登録

登録料=1人100ドルもしくは1万円

■パタヤ・フォーラム日程

11月19日(木)

6:30～12:00	ゴルフ・トーナメント	サイアム・カントリー・クラブ
9:00～17:00	登録受付	カウンターA,B,C,D
9:00～17:00	展示とバザー	3階ロビー
10:30～11:00	国際会長の記者会見	オーキッドA
15:00～16:00	第2回ステアリング委員会会議	ミーティング#2
16:00～17:00	決議委員会会議	ミーティング・ルーム#2
21:00～22:00	コーカス・ミーティング	

11月20日(金)

8:30～9:30	第1回協議会議長と地区ガバナーの会議	グラント・ボールルーム
9:00～17:00	登録受付	カウンターA,B,C,D
9:00～17:00	展示とバザー	3階ロビー
10:00～11:00	国際会長と地区ガバナーの会議	グラント・ボールルーム
11:00～13:00	フード・フェスティバル - タイの味	屋外
13:30～16:00	開会式	ホールA,B,C,D
16:30～17:30	決議委員会会議	ミーティング・ルーム#2
16:30～17:30	日本GMT会議	

11月21日(土)

8:30～9:30	第2回協議会議長と地区ガバナーの会議	グラント・ボールルーム
9:00～17:00	登録受付	カウンターA,B,C,D
9:00～17:00	展示とバザー	3階ロビー
9:00～11:00	レディース・プログラム	シーフード・レストランと屋外
10:00～11:00	国際第1副会長と第1副地区ガバナーの会議	
11:00～12:00	国際第1副会長とグループ・リーダーの会議	
11:00～12:00	国際第2副会長と第2副地区ガバナーの会議	
11:00～12:00	GMT会議	サイアムA

12:00～13:00	昼食(地区ガバナー、代表団)	サイアムB
13:30～16:00	セミナー GMT会議	グランド・ボールルーム/オーキッドA
16:30～19:30	レセプション	会場未定
17:00～18:00	決議委員会会議	ミーティング・ルーム#2
20:00～22:00	国際会長晩餐会	ホールC,D
11月22日(日)		
8:30～9:30	第3回協議会議長と地区ガバナーの会議	グランド・ボールルーム
10:00～11:30	閉会式	サイアムA,B



第 48 回東洋・東南アジア ライオンズフォーラム

登 録 用 紙 (個人用)

2009 年 11 月 19 日～22 日

氏名(漢字) _____ ローマ字 _____
 家族同伴者氏名(漢字) _____ ローマ字 _____
 郵便番号 _____
 住 所 _____
 電話番号 0 - - FAX 0 - -
 所属ライオンズクラブ 33 - 地区 R- Z
 クラブ名(漢字) _____ L. C ローマ字 _____ L. C
 ライオンズクラブ役職名 _____

合 計 表

項 目	単 価	人 数	計
フォーラム登録料	10,000 円		円
ホテル保証料(1 泊分)	15,000 円		円
ゴルフトーナメント(19 日)	7,500 円		円
合計			円

登録締切日 2009 年 10 月 30 日。尚、11 月 13 日まで日本で受け付けますが、名札等のお渡しは現地（パタヤ）になります。以降は現地登録をお願いします。

ご注意

フォーラム登録をしないで、国際会長晩餐会、ゴルフトーナメントの登録は出来ません。
 また、ホテルの予約に際し、1 室 15,000 円のデポジットが必要です。このデポジットはホテルのチェックアウトの際に精算されます。
 ホテルをご希望の場合は別途お問い合わせください。
 なお、お支払い頂いた登録料等は返金出来ません。他の方に登録を譲渡される場合の受付は 2009 年 9 月 15 日迄とします。
 国際会長晩餐会(21 日)は各キャビネットにお申し込み下さい。

登録用紙送付先

〒337-0051
 埼玉県さいたま市見沼区東大宮 7-73-19
 第 48 回オセアルフォーラム（パタヤ）日本登録事務局 局長 武藤博昭 宛
 電話 070-6611-5623 FAX 048-684-7216

送金先

みずほ銀行 大宮支店（447） 普通預金 1212488
 第 48 回オセアルフォーラム事務局 日本出張所 代表 武藤博昭（むとう ひろあき）
 「オセアルフォーラム」、「第 48 回オセアルフォーラム」で入金出来ます。
 送金手数料は「振込人」で負担して下さい。

* 送金しましたら送金領収書のコピーを必ず添付の上、郵便又は FAX して下さい。

受付日 月 日 入金確認日 月 日 受付番号 J



第 48 回東洋・東南アジア ライオンズフォーラム

登 録 用 紙 (団体用)

2009 年 11 月 19 日～22 日

33 — 地区 R— Z

クラブ名(漢字) _____ L. C

クラブ名(ローマ字) _____ L. C

郵便番号 _____

住 所 _____

電話番号 0 — — FAX 0 — —

会長氏名 _____

※別途登録者名簿一覧表にご記入下さい。

合 計 表

項 目	単 価	人 数	計
フォーラム登録料	10,000 円		円
ホテル保証料(1 泊分)	15,000 円		円
ゴルフトーナメント(19 日)	7,500 円		円
合計			円

登録締切日 2009 年 10 月 30 日。尚、11 月 13 日まで日本で受け付けますが、名札等のお渡しは現地（パタヤ）になります。以降は現地登録をお願いします。

ホテルについて

ホテルをご希望の場合は別途お問い合わせ下さい。

ご注意

フォーラム登録をしないで、国際会長晩餐会、ゴルフトーナメントの登録は出来ません。

また、ホテルの予約に際し、1 室 15,000 円のデポジットが必要です。このデポジットはホテルのチェックアウトの際に精算されます。

ホテルをご希望の場合は別途お問い合わせください。

なお、お支払い頂いた登録料等は返金出来ません。他の方に登録を譲渡される場合の受付は 2009 年 9 月 15 日迄とします。

国際会長晩餐会(21 日)は各キャビネットにお申し込み下さい。

登録用紙送付先

〒337-0051

埼玉県さいたま市見沼区東大宮 7-73-19

第 48 回オセアルフォーラム（パタヤ）日本登録事務局 局長 武藤博昭 宛

電話 070-6611-5623 FAX 048-684-7216

送金先

みずほ銀行 大宮支店（447） 普通預金 1212488

第 48 回オセアルフォーラム事務局 日本出張所 代表 武藤博昭（むとう ひろあき）

「オセアルフォーラム」、「第 48 回オセアルフォーラム」で入金出来ます。

送金手数料は「振込人」で負担して下さい。

* 送金しましたら送金領収書のコピーを必ず添付の上、郵便又は FAX して下さい。

受付日 月 日 入金確認日 22 日 受付番号 J



第 48 回東洋・東南アジア ライオンズフォーラム 団体用登録明細書

33	—	地区	R	Z	クラブ名	LC	連絡先電話番号	0	—	—	担当者名
氏 名						登 録 (必須)	ゴルフ トーナメント	ライオンズ 役 職 名			
	漢 字	ひ ら が な	ロ ー マ 字								
1											
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
						計			/		

(2008-2009 年度)

第 4 回複合地区会則委員長連絡会議要録

◎日 時: 2009 年 6 月 16 日(火) 14:00-17:00

◎場 所: 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)

◎出席者:

330 複合地区会則委員長	長 島 進	
331 複合地区会則委員長	小 野 善 男	
332-B 地区ガバナー	米 谷 春 夫	(委員長代理)
333 複合地区会則委員長	加 藤 弘 明	
334 複合地区会則委員長	曾 我 一 義	
335 複合地区会則委員長	小 林 登	
336 複合地区会則委員長	濱 田 富 雄	
337 複合地区会則委員長	三 野 原 和 光	
国際理事(2007-2009)	後 藤 隆 一	
議長連絡会議世話人	小 田 邦 雄	

議事に先立ち、小林会議世話人から MD332 高橋幸喜委員長代理出席の米谷春夫 332-B 地区ガバナーの紹介あり。後藤隆一国際理事および小田邦雄議長会議世話人の挨拶あり。

◎議 事:

1. 臨時会議要録の確認

- (1) 3 月 19 日に行われた臨時会議要録を確認し、MD333 加藤委員長が議事録に署名を付した。
- (2) 第 8 回議長連絡会議で修正された複合地区会則改正案第 5 条については、書面にて全会則委員長の同意を得ていることを再確認した。※修正箇所は①第 5 条 4 項末尾国際理事会方針カッコ書き削除、6-(g)項「後任議長を...選ぶことができる。」の 2 箇所。

2. 2009-2010 ライオンズクラブ役員必携改訂

最終印刷部数 12,980 部(うち頒布 12,892 部/単価 450 円)、凸版印刷株式会社印刷・発送費用明細、5 月 20 日までに発送完了し、5 月 25 日付け各地区宛請求書発行を確認した。また 3 月ニューヨーク理事会改訂の最新のプロトコールが、役員必携 P.95 に掲載されたとの報告あり。了承。

3. ニューヨーク国際理事会決議の確認

2009 年 3 月 9 日～14 日までニューヨークで行われた春季国際理事会決議要約から次の決議の確認や意見交換を行った。

会則及び付則委員会

決議 1. ミネアポリス国際大会上程国際付則第 8 条 3 項の第 2 段落最初の文章差し替え(地区再編成案は予定される準地区が 35 クラブ、1,250 人であることを条件とするが、準地区数減少の場合は限定しない)。

地区及びクラブ・サービス委員会

決議 7. 自主的解散、合併による解散、ライオンズにかかわる問題で訴訟を起こすクラブを自動的に解散させることができるよう理事会方針書を改訂。

決議 8. クラブ名称変更の業務を地区及びクラブ行政部に移管。

決議 9. 国際付則第 8 条 3 項改正案(理事会が 3 分の 2 の賛成投票をもって、35 クラブ、1,250 人に満たない地区再編成案を承認することができる)。

会員増強委員会

決議 1. 家族会員プログラムの下に「ライオン・カブ・プログラム」を承認。

決議 3. 転籍会員およびグットスタンディングで退会し再入会する会員の入会費免除期間を 6 ヶ月から 12 ヶ月へ延長することを承認。※入会費は現在 25 米ドル。

PR 委員会

決議 4. プロトコル改訂(副地区ガバナーを第 1 副地区ガバナーに変えるとともに、その下に第 2 副地区ガバナー職を加える。***のついた段落および(d)項の削除)。

奉仕事業委員会

決議 5. 「地区国際協調委員長」から「地区国際関係委員長」へ改称。

決議 7. 即時発効となる複合地区または地区レベルのアラート(ALERT)委員長職の設置。

決議 13. 2009 年 7 月 1 日より、レオクラブ会員の年齢区分をアルファ会員－12 歳から 18 歳、オメガ会員－18 歳から 30 歳と定義する。

4. ミネアポリス国際大会上程の国際会則改正案の確認

公式通達により、7 月ミネアポリス国際大会に上程される会則改正案は 2 議案。詳細は後掲 6 のライオンズ必携第 49 版改訂で確認。※本年度より、公式通達は国際協会のホームページとライオン誌に掲載のみとなり、全クラブへの郵送はない。

5. 第 55 回各複合地区年次大会決議の確認

(1) 2009 年 5 月、6 月に開催された複合地区年次大会決議事項のコピーが配られた。第 8 回議長連絡会議でまとめられた複合地区会則共通提案の採決結果について、確認した。MD330 長島委員長から、年次大会直前に取り下げられてしまった会則改正案の説明あり。

共通提案の改正結果は次ページ掲載のとおり

☆共通提案の改正結果:

複合地区会則第 5 条 MD336 は MD331～337 と統一した条文とする。					
				MD330	MD331～MD337
第 1 章 複合地区	第 5 条	1 項	議長選任	取り下げ	可決
	第 5 条	6 項 (g)	議長空席補充	可決	可決
	第 9 条	6 項	ライオン誌	取り下げ	可決
	第 10 条	4 項	連絡事務所	取り下げ	可決
	第 12 条		会計	取り下げ	可決
第 2 章 地区	第 15 条～第 17 条			可決	可決
	副地区ガバナーを第 1、第 2 副地区ガバナーの複数表記とする。				
別表 1	337-E 地区	熊本県	(新地区掲載)	可決	可決

(2) 別表 2 複合地区会費の改正

MD331 複合地区会費 170 円→**210**円、複合地区大会費 50 円→**10**円(計 220 円)

MD332 複合地区会費 130 円→**150**円、複合地区大会費 50 円→**30**円(計 180 円)

※日本ライオンズ連絡事務所費 20 円については、MD330、331、333、334、337 が決議しているが、MD333を除き、2009-2011 年度 3 年間の時限立法であるため、必携の掲載は従来のとおりとする。了承。

6. ライオンズ必携第 49 版改訂の検討

(1) 別紙のとおり、改訂原稿をまとめた。

(2) MD336 濱田委員長提案の国際付則第 11 条、クラブ会則および付則標準版の会員の種類と義務(一覧表)の訳注は削除し、「随時」は「可能な時」に置き換える。また用語解説「ロバート議事規則」末尾英文の翻訳は、(有)ロバート議事規則研究所刊行本から引用し、研究所の所在地や電話・ファクス番号を掲載する。

(3) MD334 曾我委員長提案の「環境憲章」は 1 ページを使って掲載する。

(4) 国際理事会で改名されている地区委員長名の複合地区会則掲載は、会則改正にかかわるため、次年度への申し送りとする。

7. ライオンズ必携注文取りまとめ依頼文書の検討

(1) 臨時会議で指定された凸版印刷株式会社より A、B の見積書と製本見本が提出された。各委員長の意見を聴いて、上質の紙を使う見積書 B を採用することにした。

(2) 6 月 16 日付け各地区ガバナー・エレクト宛への注文依頼文書原稿を確認し、配信するよう事務局へ指示する。各クラブの注文部数を地区から一括発注していただき、8 月 31 日までにクラブへの発送明細(配達先住所・電話番号)を連絡事務所へ

提出願う。9 月下旬完成後、ライオンズ必携を各クラブ宛に発送し、10 月費用確定後に各地区へ請求書を送る。頒布単価は第 48 版と同額の 1 冊 160 円とする。

8. その他

(1) We Serve のロゴマークが改訂され、日本事務所より通知あり。

旧ロゴマーク

→

新ロゴマーク



(2) 日本の公益法人制度改革が進められており、平成 20 年 12 月より新しい法律(*)が施行された。内閣府が発表した資料(平成 21 年 3 月)の抜粋コピーを確認した。

(*)一般社団法人及び一般財団法人に関する法律

9. 2009-2010 年度会則委員長連絡会議への申し送り事項

(1) 2010-2011 ライオンズクラブ役員必携・会計編は、現在掲載している会計報告を生かしながら、会計原則に則ったものに改訂するよう次期へ申し送る。

(2) 複合地区会則第 2 章第 17 条および第 19 条の地区委員長名を、国際理事会方針に合致させることや設置された「地区アラート委員長」の検討を次期へ申し送る。

ライオンズ必携第 48 版 P.142～145

地区国際協調委員長

→

地区国際関係委員長

地区 LCIF 委員長

→

LCIF 地区コーディネーター

地区女性会員増強および参加委員長

→

地区家族および女性会員増強委員長

【新設】 地区アラート委員長(地区 ALERT 委員長)

以上

ライオンズ必携第49版改訂の検討

(1) 国際会則および付則（2009年ミネアポリス国際大会で可決された場合）

議案 1：国際付則第8条3項規定の準地区数減少の地区再編成案提出要件を緩和する案

改正案	現行
国際付則第8条 地区機構 第3項 地区再編成 複合地区になることを希望するすべての単一地区と、一つかそれ以上の準地区を追加すること、または何らかの形で一つかそれ以上の既存の準地区を変更もしくは再編成することを希望するすべての複合地区は、それぞれの単一地区大会で承認された再編成案を、また複合地区再編成の場合には、複合地区の大会並びに再編成する準地区の大会で承認された再編成案を、全予定準地区の境界線を示す地図および各予定準地区に属するライオンズクラブのリストと共に、国際理事会に提出する。ただし、再編成するそれぞれの準地区が、第8条2項に規定される地区の必要最低条件を満たしていない場合には、再編成する準地区の大会における承認は必要とされない。 <u>各地区再編成案は、各予定準地区が少なくとも35のライオンズクラブおよび合計1,250名以上のグッド・スタンディングの会員を有することを条件に、国際理事会によって考慮される。ただし、複合地区内の準地区数を減少させる場合はこの限りではない。</u>理事会が再編成案の承認を検討するにあたっては、その他の妥当と思われる条件を考慮し、クラブと会員のいずれか、または両方の追加を要求することができる。 国際理事会が再編成案を承認した場合、再編成は、（以下略）	ライオンズ必携第48版 P.63-64 国際付則第8条 地区機構 第3項 地区再編成 複合地区になることを希望するすべての単一地区と、一つかそれ以上の準地区を追加すること、または何らかの形で一つかそれ以上の既存の準地区を変更もしくは再編成することを希望するすべての複合地区は、それぞれの単一地区大会で承認された再編成案を、また複合地区再編成の場合には、複合地区の大会並びに再編成する準地区の大会で承認された再編成案を、全予定準地区の境界線を示す地図および各予定準地区に属するライオンズクラブのリストと共に、国際理事会に提出する。ただし、再編成するそれぞれの準地区が、第8条2項に規定される地区の必要最低条件を満たしていない場合には、再編成する準地区の大会における承認は必要とされない。 <u>各予定準地区が35以上のライオンズクラブを含み、なおかつ1,250名以上のグッド・スタンディングの会員を有していない限り、理事会は分割案の検討を行わない。</u>理事会が分割案の承認を検討するにあたっては、その他の妥当と思われる条件を考慮し、クラブと会員のいずれか、または両方の追加を要求することができる。 国際理事会が分割案を承認した場合、再編成は、（以下略） （合併等の準地区数減少の地区再編成案の場合は、35クラブ、1,250名の要件を必要としない改正案） 注：ライオンズ必携の上記条文の表記は、「分割」を「再編成」に置き換える。

議案 2：国際付則第4条5項規定の理事会アポインティの地域規定数を緩和する案

改正案	現行
国際付則第4条 国際理事会の委員会 第5項 任命の制限 会長は、本付則または会則で認められているあらゆる委員の任命権を行使するにあたり、元国際役員を委員に任命することができるが、いかなる場合であっても、その総数は1会計年度につき6名を超えてはならない。ただし、この任命制限の適用範囲には、前国際会長および本付則または会則の定めによる任命は含まれない。元国際役員の委員としての任期は1年間のみとするが、後任の会長は、上記の制限総数を超えない限り、任意の元国際役員を委員に再任命することができる。任命される委員のうち少なくとも1名は、国際会長の所属クラブが存在する会則地域以外のクラブに所属する会員でなければならない。	ライオンズ必携第48版 P.59 国際付則第4条 国際理事会の委員会 第5項 任命の制限 会長は、本付則または会則で認められているあらゆる委員の任命権を行使するにあたり、元国際役員を委員に任命することができるが、いかなる場合であっても、その総数は1会計年度につき6名を超えてはならない。ただし、この任命制限の適用範囲には、前国際会長および本付則または会則の定めによる任命は含まれない。元国際役員の委員としての任期は1年間のみとするが、後任の会長は、上記の制限総数を超えない限り、任意の元国際役員を委員に再任命することができる。任命される委員のうち少なくとも2名は、国際会長の所属クラブが存在する会則地域以外のクラブに所属する会員でなければならない。 （国際会長が任命する国際理事会アポインティを会長と同一会則地域以外から任命しなければならない数を2から1へ削減する改正案。最高5名までのアポインティを、会長が属する同一会則地域内から任命できることになる。）

(2) 国際付則第 11 条、クラブ会則および付則標準版

ライオンズ必携第 48 版 P.83、P.124 会員の種類と義務

➤ 翻訳ークラブ活動参加欄「随時」英文原語 **yes, when able**

【結論】国際本部訳の「可能な時」に置き換える。

➤ 訳注ー終身会員欄 2002-2003 年度第 5 回複合地区会則委員長連絡会議においてライオンズ必携第 43 版改訂時に訳注を挿入。

【結論】訳注は削除する。

会員の 種 類	例会定期出席	会費（国際、地 区、クラブ）の即 時支払い	クラブ活動参加	良好のイメージを与 える言動
正会員	要	要	要	要
賛 助 会 員	不要	要	随時 可能な時	要
準会員	第 1 クラブでは要 第 2 クラブでは不要	要 クラブ会費のみ支払 う	随時 可能な時	要
名 誉 会 員	不要	不 要 クラブが該当する国 際および地区の会費 を支払う	不要	要
終 身 会 員	不要 「訳注：出席が奨励 される。」	要 地区およびクラブの 会費を支払い、国際 会費は支払わない	随時 可能な時 「訳注：可能な 限り、参加すべ きである。」	要
不 在 会 員	不要	要	随時 可能な時	要
優 待 会 員	不要	要	随時 可能な時	要

(3) 複合地区会則

第 1 章 複合地区

第 5 条 (336 複合地区改正により) P129～131 の 21 行目までを削除する。

第 5 条 4 項 330 複合地区は取り下げのため、P132 の表記を残す。

◎ (331・332・333・334・335・336・337 複合地区)

4. 地区ガバナー・エレクトは会合を開いて、次期協議会議長を選任または選出する。協議会議長はその役職に就任する時点で、前・元地区ガバナーになっていなければならない。

第 5 条 6 項

(g) 任務終了時には、複合地区の会計帳簿、資金、記録を適時に後継者に引き渡すよう計る。任期の途中において議長が死亡、辞任、任務遂行が不可能な障害、またはその他いかなる理由でも、議長職に空席が生じた場合には、残る任期について、速やかにガバナー協議会を開き、後任議長を国際付則第 8 条 4 項の規定に従って選ぶことができる。その空席を埋めるまでは、副議長が議長代理としてその任務を果たし、議長と同じ権限を持つ。副議長が空席となった場合には、ガバナー協議会構成員の中から後任者を選ぶ。

第 9 条 (末尾に新規挿入)

◎ (331・332・333・334・335・336・337 複合地区)

6. ライオン誌日本語版の会計については、各複合地区からのそれぞれ 1 名の監査委員によって年 2 回以上会計監査を受けなければならない。会計監査委員によって承認された決算書はライオン誌日本語版に掲載して会員に周知し、各複合地区大会に報告されなければならない。

第 10 条 (末尾に新規挿入)

◎ (331・332・333・334・335・336・337 複合地区)

4. 日本ライオンズ連絡事務所および全国合同アクティビティ等の特別会計については、各複合地区からのそれぞれ 1 名の監査委員によって、年 2 回以上会計監査を受けなければならない。会計監査委員によって承認された決算書はライオン誌日本語版に掲載して会員に周知し、各複合地区大会に報告されなければならない。
会計監査委員は、ライオン誌日本語版と日本ライオンズ連絡事務所の両方を兼任することができる。

第 12 条 会計 ◎ (330 複合地区) 取り下げのため、P137－138 の表記を残す。

◎ (331・332・333・334・335・336・337 複合地区)

第 12 条 複合地区会計

(1～3 省略)

4. ガバナー協議会は会員中から委嘱した 2 名以上の監査委員によって、年 2 回以上経常会計のほか複合地区大会その他ガバナー協議会が主宰する各種大会、各種事業などの特別会計すべてにわたって会計監査をうけなければならない。

これら特別会計についても複合地区大会に報告し、その承認を得なければならない。

5. 会計年度終了の際残余財産があるときは、これを次期ガバナー協議会に引き継ぐものとする。

第2章 地区

第15条 地区ガバナー、第1および第2副地区ガバナー

地区ガバナー、第1および第2副地区ガバナー

候補者の資格は、それぞれ、国際協会付則第9条4項、第9条6項(b)(c)の規定による。

1. 地区ガバナー

地区ガバナーは、国際理事会の一般的監督のもとに所属地区において国際協会を代表する。

さらに地区運営の責任者として、第1および第2副地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソンおよびその他のキャビネット構成員を直接指導監督する。その具体的責任は、(a)～(f)省略

2. 第1および第2副地区ガバナー

地区ガバナーの監督と指示のもとに、地区ガバナーの首席補佐役を務める。その職責は次のとおりである。(a)～(c)省略

(d) 国際理事会が要求するその他の任務を果たす。

(e)～(i)省略

(j) 死亡その他の理由により第1および第2副地区ガバナーが空席となった場合は、地区ガバナーは、現キャビネット構成員と、当該地区に所属する元国際会長、元国際理事および元地区ガバナー全員の出席を求めた会合の議決をもって有資格者の中から補充する。

(k) 第1および第2副地区ガバナーの空席を満たすために選ばれる会員は、次の資格を有していなければならない。

(1) 所属単一または準地区内のグッド・スタンディングのチャータークラブに所属するグッド・スタンディングの正会員であり、

(2) 所属クラブの推薦、あるいは所属単一地区または準地区内の過半数のクラブの推薦を受けていること

(3) 第1および第2副地区ガバナー就任時点で以下の条件をみたしていること

(a)ライオンズクラブの会長として全期または任期の過半を、そして、クラブ理事会構成員として更に2年以上を務め、かつ

(b)①ゾーン・チェアパーソン、②リジョン・チェアパーソン、③キャビネット幹事、④キャビネット会計のいずれかの役職者として、全期または任期の過半を務めた者

(c) 上記のいずれの役職も、同時に達成させることはできない。

第16条-3.地区ガバナーはキャビネットの会議を主宰する。定例会議は年4回とし、その他必要に応じて開くことができる。これらの会議で地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長....(以下略)

第17条キャビネット構成員 1.キャビネット構成員を次のとおりとする。

(a) 地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長....(以下略)

第48版 P.153 別表1

337 複合地区

337-A 地区 福岡県(対馬、壱岐を含む)

337-B 地区 大分、宮崎の各県

337-C 地区 長崎、佐賀県の各県

337-D 地区 鹿児島、沖縄の各県

337-E 地区 熊本県

◎別表 2

複合地区 会費	複 合 地区費	複合地区 大会費	計
330	180 円	50 円	230 円
331	<u>210</u> 円	<u>10</u> 円	220 円
332	<u>150</u> 円	<u>30</u> 円	180 円
333	140 円	50 円	190 円
334	160 円	50 円	210 円
335	130 円	50 円	180 円
336	150 円	50 円	200 円
337	160 円	50 円	210 円

②2008 年バンコク国際大会で国際付則改正により、該当する複合地区会則の表記が変更される。

第 48 版 P.143 第 17 条 キャビネット構成員

2. 前地区ガバナーおよび副地区ガバナー以外のキャビネット構成員は地区ガバナーによって任命される。

↓

2. 前地区ガバナー、第 1 および第 2 副地区ガバナー以外のキャビネット構成員は地区ガバナーによって任命される。

第 48 版 P.147 第 20 条 地区年次大会

7. 地区大会は次期の地区ガバナーおよび副地区ガバナーを選出する。

↓

7. 地区大会は次期の地区ガバナー、第 1 および第 2 副地区ガバナーを選出する。

- (4) 地区年次大会議事規則標準版の更新（第 2 回会議要録別紙から）
ライオンズ必携第 48 版 P.187～189

1.～2.省略

3. 大会議長（以下議長という）には地区ガバナー、大会副議長には**第 1 および第 2**副地区ガバナー、大会幹事にはキャビネット幹事、大会会計にはキャビネット会計がこれに当たる。
議長はその他の大会役員を任命する。
4. 議長は下記の委員会および分科会を設け、その委員長および副委員長（さらに、必要な場合は顧問）を任命する。
- (1) 資格審査委員会
 - (2) 議事運営委員会
 - (3) 地区ガバナー、**第 1 および第 2**副地区ガバナー指名・選挙委員会
 - (4) 国際理事候補者推薦委員会
 - (5) 決議委員会
- （ただし、議長は決議委員会を次の分科会に分けることができる）
- （イ）会則分科会 （ロ）アクティビティ分科会 （ハ）PR・情報分科会 （ニ）政策分科会
（ホ）会員・エクステンション分科会 （ヘ）経理分科会 （ト）YE 分科会 （チ）レオ分科会
（リ）指導力育成分科会 （ヌ）ライオネス分科会 （ル）LCIF 分科会

5.～10 省略

11. 次期地区ガバナーおよび次期**第 1 および第 2**副地区ガバナーの選出は次の方法によるものとし、選挙は、地区ガバナー、**第 1 および第 2 副**地区ガバナー指名・選挙委員会が管理する。

(1) 次期地区ガバナーの選出

- (イ) 構成員の単記無記名投票選挙を行う。
- (ロ) 過半数の得票者をもって次期地区ガバナーとする。
- (ハ) 過半数の得票がなかった場合は、空席が生じるものとし、国際付則第 9 条 6 (e) 項が適用される。

(2)次期第 1 副地区ガバナーの選出

(イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。

(ロ)過半数の得票者をもって次期第 1 副地区ガバナーとする。

(ハ)過半数の得票がなかった場合は、空席が生じるものとし、国際付則第 9 条 6(d)項が適用され、地区(単一/準/複合)の会則および付則に従って補充される。

(3)次期第 2 副地区ガバナーの選出

- (イ) 構成員の単記無記名投票選挙を行う。
- (ロ) 過半数の得票者をもって次期第 2 副地区ガバナーとする。
- (ハ) どの候補者も当選に必要な票が得られなかった場合は、候補者の一人が過半数の票を得るまで投票を行う。ただし、いずれの候補者も過半数に満たない場合は同日に上位 2 名で再度投票を行う。

12. 別に定めないかぎり、議事手続きはロバート議事規則最新版による。

〔注〕地区ガバナー、**第 1 および第 2**副地区ガバナーの立候補届け締切期限の目安を 1 月 15 日頃（国際大会閉会時までに 6 カ月以上ある）とすることが妥当である。

- (5) 参考資料：プロトコール改訂（2009 年ニューヨーク理事会） 第 48 版 P.199～200
用語解説：ロバート議事規則から引用文を転載（第 1 回会議） 第 48 版 P.265

**“Where there is nor law, but every man does what is right in his own eyes,
there is the least of real liberty.” – Henry M. Robert –**

**(法がなく、すべての人間がそれぞれの正しいと考えるところに従って行動する場合には、
真の自由は存在しない。)(有)ロバート議事規則研究所**

京都市東山区祇園町南側 570-120 万治ビル内 電話(075)551-1113 FAX(075)551-1114

(6) 環境憲章の掲載 (MD334 曾我委員長提案)

2008 年第 54 回複合地区大会 (330、332、333、334、335、337 複合地区採択)

2009 年第 55 回複合地区大会 (331 複合地区採択)

2007－2008 年度議長連絡会議において、330 複合地区より提案された環境憲章が 7 つの複合地区年次大会で採択されている。この環境憲章をライオンズ必携に掲載することに、2008－2009 年度複合地区会則委員長連絡会議は了承する。

掲載ページは P.12 (天地をあける) に掲載し、ライオンと呼ばるる人を P.13 へずらす。P.13 掲載のライオンズクラブ・カレンダーは参考資料のページへ移す。

ライオンズクラブ国際協会 330～337 複合地区

環境憲章

ライオンズクラブ国際協会 330～337 複合地区は、われわれの子孫への健全な未来を継続するよう、ライオンズクラブの奉仕の方針に則り、各地区、各クラブ、手をつなぎ地球温暖化防止の為 環境保全活動を推進するものとする。

(2008-2009 年度)

第 6 回日本ライオンズ連絡事務所管理委員会会議要録

- ◎ 日 時: 2009 年 6 月 15 日(月) 13:30-16:30
- ◎ 場 所: 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)
- ◎ 出席者: 委員長〔渉外担当〕 竹 本 實 生 (MD335)
副委員長〔財務・会計担当〕 杉 山 正 夫 (MD332)
委 員〔長期計画担当〕 古 郡 保 郎 (MD330)
委 員〔渉外担当〕 秋 庭 一 富 (MD331)
委 員〔長期計画担当〕代理 鈴 木 正 二 (MD333) 元協議会議長
委 員〔人事・管理担当〕 林 孝 (MD334)
委 員〔人事・管理担当〕 加 計 邦 夫 (MD336)
委 員〔財務・会計担当〕 北 島 建 則 (MD337)
- 法 律 顧 問 佐久間 保夫 (MD330)
会 計 顧 問 坂 下 賢 三 (MD330)

議事に先立ち、竹本委員長から高田一男管理委員代理の鈴木正二元協議会議長の紹介と挨拶あり。

◎ 議 事:

1. 第 5 回会議要録の確認

2009 年 2 月 24 日の第 5 回会議要録コピーが配られ、内容を確認し了承した。

2. 議長連絡会議との話し合いについて(5 月 14 日)

第 9 回議長連絡会議要録 P.2 議事 9 各 MD 提案事項の審議結果を受けて、議長との合同会議日程を調整したが年度内は困難であり、代わりに 2009 年 5 月 14 日(木)に小田邦雄議長連絡会議世話人および齊藤實副世話人と竹本管理委員長による懇談会を設けた。管理委員会側の説明をし、すべては MD330 に帰する諸問題であると両議長世話人との結論を得たとの委員長報告あり。

3. 連絡事務所費の値下げについて(¥10 値下げ、3 年間限定)

議長連絡会議の第 8 回会議要録(3/30)P.2 議事 8 項、第 9 回会議要録(4/21)P.1 議事 5 項を確認した。全 MD の賛同により、2009-2011 年度の 3 年間限定で日本ライオンズ連絡事務所費 10 円値下げとし、一人当たり月額 20 円を請求することを次年度へ申し送る。

4. MD330 会計調査報告

(1) 第 55 回 MD330 年次大会用参考資料の覚書について

第 5 回管理委員会会議で MD330 古郡委員から要請のあった、2006-2007 年度およ

び2007-2008年度プール旅費を組み込んだ参考資料を3月9日にMD330へ送付したが、議長および地区ガバナーの署名を付した覚書は返送されていない。

(2) MD330年次大会報告(2009年5月9日(土)於:浦和ロイヤルパインズホテル) MD330古郡委員から大会報告あり。経理分科会において、日本ライオンズ連絡事務所会計報告2006-2007年度、2007-2008年度、2008-2009年度上半期が不承認となり、また、精査し諸問題が解決するまでは連絡事務所費とプール旅費(払い込み)は凍結という付帯決議がついたが、6月9日ガバナー協議会で今期分は支払う方向にあるとの追加説明あり。

(3) 会議前に目を通しておいた当管理委員会からのMD330宛文書(案)を検討した。表題は「ライオンズクラブ国際協会330複合地区ガバナー協議会『日本ライオンズ連絡事務所の問題点と現状』に対する意見書」とする。了承。

MD330公式ホームページよりダウンロードした『日本ライオンズ連絡事務所の問題点と現状』の原本を添付し、意見書を第10回議長連絡会議(6月17日)へ提出する。

5. 下半期監査について

(1) 日程および監査立会いについては、会計監査委員のうち3名は専門家(税理士・公認会計士)であり、年度末決算はさらに時間をかけて帳簿を確認してもらうことが提案され、了承された。

(2) 2009年8月4日(火) 13:30-16:30、会計監査委員の監査を受ける。立会いは竹本管理委員長、杉山副委員長、北島財務・会計担当委員、坂下会計顧問、佐久間法律顧問にお願いする。

6. 報告事項

(1) 経理関係

2009年5月の月次収支報告および貸借対照表に基づいて、財務状況を確認した。2009-2010ライオンズクラブ役員必携製作と委員長決裁による費用支払い予定の報告あり。了承。

(2) 総務関係

2009年7月ミネアポリス国際大会へ、議長・国際大会委員長連絡会議およびMD337から事務所長派遣の要請あり。出張を認め、旅費規定に従ってエコノミー航空券を購入する。

7. その他

古郡委員および杉山委員より、ライオンズ必携バインダー式(改訂分差し替えのみ)の検討を次年度へ申し送るよう提案あり。

以上

2009-2010年度複合地区および地区の通常会費一覧表（上半期アンケート集計結果）

会費は会員1名当たりの金額（単位：円）

複合地区名	複合地区費	MD大会費	月額小計	半期合計	会費割引
MD330	180	50	230	1,380	有
* MD331	210	10	220	1,320	有
* MD332	150	30	180	1,080	有
MD333	140	50	190	1,140	有
MD334	160	50	210	1,260	有
MD335	130	50	180	1,080	無
MD336	150	50	200	1,200	無
MD337	160	50	210	1,260	無

半期合計
 最大値 1,380
 最小値 1,080
 平均値 1,215

地区名	地区費	地区大会費	地区特別運営費	地区特別大会費	月額小計	半期合計	会費割引
330-A	480	100	200	50	830	4,980	有
330-B	550	200	80	250	1,080	6,480	有
330-C	1,050	200			1,250	7,500	有
* 331-A	550	100	380	100	1,130	6,780	有
* 331-B	900	200			1,100	6,600	無
331-C	700	100	400	100	1,300	7,800	有
332-A	550	200	250		1,000	6,000	有
332-B	950	200			1,150	6,900	有
* 332-C	950	200	150		1,300	7,800	有
332-D	550	160	240		950	5,700	有
332-E	700	160			860	5,160	有
332-F	550	100	150	60	860	5,160	有
333-A	750	200			950	5,700	有
333-B	700	200			900	5,400	有
333-C	750	200			950	5,700	有
333-D	750	200			950	5,700	有
333-E	700	200			900	5,400	有
334-A	700	200			900	5,400	無
334-B	900	200			1,100	6,600	有
334-C	950	半期950			—	6,650	無
334-D	850	190			1,040	6,240	有
334-E	950	200			1,150	6,900	有
335-A	950	150			1,100	6,600	無
* 335-B	540	200	130		870	5,220	無
335-C	800	200			1,000	6,000	有
335-D	550	100	250	100	1,000	6,000	無
336-A	760	100			860	5,160	無
336-B	850	100			950	5,700	無
336-C	850	100			950	5,700	無
336-D	880	180			1,060	6,360	無
337-A	570	100			670	4,020	無
337-B	650	150			800	4,800	無
337-C	700	100			800	4,800	無
* 337-D	685	100			785	4,710	無
* 337-E	625	100			725	4,350	無

地区クラブ費12,000円別途
 地区独自請求

*今年度上半期より改定の地区

331複合地区 複合地区費170円→210円、複合地区大会費50円→10円に変更（合計金額は同じ）
 332複合地区 複合地区費130円→150円、複合地区大会費50円→30円に変更（合計金額は同じ）
 331-B地区 地区費550円+特別運営費350円、地区大会費100円+特別大会費100円の科目統一
 331-C地区 地区特別運営費150円を新規請求
 335-B地区 地区費550円→540円に減額
 337-D地区 地区費650円→685円に増額
 337-E地区 地区費650円→625円に減額（337-D地区分割）

(推計)
 半期合計
 最大値 7,800
 最小値 4,020
 平均値 5,885

2009-2010年度複合地区および地区の割引会費一覧表（上半期アンケート集計結果）

会費は会員1名当たりの金額（単位：円）

複合地区名	複合地区費	MD大会費	月額小計	半期合計	備考
MD330	90	25	115	690	複合地区費および大会費半額
MD331	105	0	105	630	複合地区費半額、大会費免除
MD332	65	0	65	390	複合地区費割引、大会費免除
MD333	500	0	—	500	複合地区費一年分一括
MD334	90	25	115	690	複合地区費（160-70=90）、大会費半額
MD335	130	50	180	1,080	
MD336	150	50	200	1,200	
MD337	160	50	210	1,260	

地区名	地区費	地区大会費	地区特別運営費	地区特別大会費	月額小計	半期合計	備考
330-A	240	0	100	0	340	2,040	地区費・特別運営費半額、大会費免除
330-B	550	200	80	250	1,080	6,480	地区独自請求
330-C	525	100			625	3,750	地区費・大会費半額
331-A	500	0	0	0	—	500	地区費一年分一括
331-B	900	200			1,100	6,600	
331-C	500	0	0	0	—	500	地区費一年分一括
332-A	275	0	125		400	2,400	地区費・特別運営費半額、大会費免除
332-B	1,000	0			—	1,000	地区費一年分一括
332-C	475	0	75		550	3,300	地区費・特別運営費半額、大会費免除
332-D	550	0	240		790	4,740	大会費免除
332-E	350	0			350	2,100	地区費半額、大会費免除
332-F	0	0	0	0	0	0	すべて免除
333-A	1,000	0			—	1,000	地区費一年分一括
333-B	350	100			450	2,700	地区費・大会費半額
333-C	375	100			475	2,850	地区費・大会費半額
333-D	0	0			0	0	すべて免除
333-E	500	0			—	500	地区費一年分一括
334-A	700	200			900	5,400	
334-B	450	100			550	3,300	地区費・大会費半額
334-C	950	半期950			—	6,650	
334-D	425	190			615	3,690	地区費のみ半額、半期分一括請求
334-E	475	100			575	3,450	地区費・大会費半額
335-A	950	150			1,100	6,600	
335-B	540	200	130		870	5,220	
335-C	400	200			600	3,600	地区費のみ半額
335-D	550	100	250	100	1,000	6,000	
336-A	760	100			860	5,160	
336-B	850	100			950	5,700	
336-C	850	100			950	5,700	
336-D	880	180			1,060	6,360	
337-A	570	100			670	4,020	
337-B	650	150			800	4,800	
337-C	700	100			800	4,800	
337-D	685	100			785	4,710	
337-E	625	100			725	4,350	

注：地区名の欄がピンク色表示の場合に、地区の定める割引会費が別途適用されます。

331複合地区 複合地区費170円→105円に減額

332-C地区 地区特別運営費75円新規請求

332-E地区 地区費700円→350円に減額

2009年7月22日現在
日本ライオンズ連絡事務所作成

第 92 回国際大会報告書

(米国・ミネアポリス 2009 年 7 月 6-10 日)

I. 国際役員の選出

7 月 10 日ミネアポリス・コンベンション・センターで行われた投票で、本年度国際役員が別紙 1 の通り選出されました。

国際第二副会長には、303 香港&マカオ、中国地区 Dr. Wing-Kun Tam 元国際理事 (Mount Cameron LC) が選ばれ、日本からは不老安正 元協議会議長 (337-A 地区・太宰府 LC)、フィリピンから Michael S. So 元地区ガバナー (301-A2 地区・Pasay City LC)、韓国から Byeong-Deok Kim 元協議会議長 (354-D 地区・Seoul Chung Woo LC) が東洋東南アジア地域からの国際理事として選出されました。

II. 2009-2010 年度国際理事会委員会

日本の 2 名の国際理事の所属委員会は次の通り。

杉本 忠夫国際理事	LCIF 執行委員会 (副委員長) 指導力育成委員会 (副委員長)
不老 安正国際理事	国際大会委員会

III. 国際会則の改正

7 月 10 日ミネアポリス・コンベンション・センターで行われた投票により、上程された 2 項目の改正案が可決されました。(別紙 2)

IV. 新国際会長の就任

7 月 10 日の閉会式でエバハルト・J・ヴィルフス新国際会長の就任式が行われました。新国際会長の略歴は別紙 3 の通りです。カラー顔写真は国際協会 HP (日本語版) からダウンロードしてください。

ダウンロード先:

http://www.lionsclubs.org/common/images/page-images/wirfs_big.jpg

なお、閉会式当日の就任演説内容は発表されておりません。2009-2010 年度国際プログラムは『Move to Grow』です。

V. 国際コンテスト

国際大会の際に行われた各種国際コンテスト (バナー、ピン、ニュースレター、広報、ビデオ、ウェブサイト)、パレード、国際ヒーロー賞と

環境写真コンテストについて日本からの入賞は次のとおり。

<2009 年度国際コンテスト>

ニュースレター（地区レベル） 佳作：335-A 地区
交換ピン（地区レベル） 1等：333-B 地区
フレンドシップバナー（クラブレベル） 佳作：京都葵 LC（335-C 地区）

<国際パレード>

パレード第二部門（バンド） 2等：日本MD330～MD337
(Fergus Falls High School
Marching Band)

<国際ヒーロー賞>

ライオンズクラブ奉仕事業 佳作：Hot Ensemble Band
すぎうら たみお
(バンドリーダー L. 杉浦 民扶 岡崎南 LC・334-A 地区)

<環境写真コンテスト>

最優秀賞（大賞）およびカテゴリ最優秀賞：動物
くにた はるお
L. 國田 沃男 大田原 LC（333-B地区）

カテゴリ最優秀賞：ライオンズ環境に奇跡を呼ぶ人
こばやし すずむ
L. 小林 進 行橋 LC（337-A 地区）

VI. 表彰

(1) . ライオンズ人道主義大賞 (Humanitarian Award)

7月10日の閉会式で、オーストラリアのユース・オフ・ザ・ストリート創設者クリス・ライリー神父が人道主義大賞を受賞し、LCIFから副賞の20万ドルが贈呈されました。ライリー神父については以下の URL をご確認ください。

URL :

<http://www.lionsclubs.org/JA/common/convention/newsroom/releases/humanitarian.php>

(2) . LCIF

7月8日に行われた MJF 昼食会において、次の通りの表彰がありました。

☆ 日本の新たな 100% MJF クラブ（順不同）

札幌中島 LC (331-A 地区)
名古屋太閤 LC (334-A 地区)
江別 LC (331-A 地区)

☆ Humanitarian Partner's

銅賞：伏見 龍 元国際理事（330-B 地区・横浜みなとマリン LC）

また、7 月 9 日二日目総会において、次の表彰がありました。

☆ 長年の LCIF に対する顕著な貢献：334-A 地区

代表として 334-A 地区稲垣清明ガバナーと市川輝雄キャビネット幹事に、賞状と楯が授与されました。

(3) . 国際平和ポスター・コンテスト

2008-2009 年度国際平和ポスター・コンテスト最優秀賞は、Yennie Shyu さん (Milpitas Executive LC スポンサー・406 地区・米国カリフォルニア州)、日本からは小岩 亜美さん(一関中央 LC スポンサー・332-B 地区)が優秀賞を受賞されました。

VII. 参加代議員及び補欠数 (7 月 10 日閉会式発表)

	代 議 員	補 欠	合 計
全世界	3, 857 名	211 名	4, 068 名
日本	303 名	4 名	307 名

VIII. ミネソタ国際大会の大会登録者数

全世界からの大会登録者数は、現時点での LCI の公式発表はございませんが、約 10, 000 名が参加したとの情報です。追って秋季国際理事会において公式発表がある予定です。

日本からの実登録数は不明ですが、事前登録数およびパレード参加者数から推定しますと約 600 名前後です。

IX. 今後の国際大会の日程と開催地

- <第 93 回> 2010 年 6 月 28～7 月 2 日 オーストラリア・シドニー
- <第 94 回> 2011 年 7 月 4～7 月 8 日 米国・ワシントン州シアトル
- <第 95 回> 2012 年 6 月 22～6 月 26 日 韓国・釜山
- <第 96 回> 2013 年 7 月 5～7 月 9 日 ドイツ・ハンブルグ
- <第 97 回> 2014 年 7 月 4～7 月 8 日 カナダ・トロント

2009 年 7 月 15 日

日本ライオンズ連絡事務所

2009 年国際大会選出役員

国際会長	Eberhard J. Wirfs (ドイツ ヘッセン州)
国際第一副会長	Sidney L. Scruggs, III (アメリカ ノースカロライナ州)
国際第二副会長	Dr. Wing-Kun Tam (中国 香港)
国 際 理 事	
インド、南アジア、アフリカおよび中東 (2 名改選)	K.P.A. Haroon (インド) Hamed Olugbenga Babajide Lawal (ナイジェリア)
カナダ (1 名改選)	Joseph Young (カナダ)
ヨーロッパ (3 名改選)	Enrico Cesarotti (イタリア) Luis Dominguez (スペイン) Horst P. Kirchgatterer (オーストリア)
東洋東南アジア (3 名改選)	ふろう やすまさ 不老 安正 (日本) Byeong-Deok Kim (韓国) Michael S. So (フィリピン)
南アメリカ、中央アメリカ、メキシコ およびカリブ島諸島 (1 名改選)	Carlos A. Ibañez (パナマ)
アメリカ合衆国およびその領域、 バーミューダーおよびバハマ (7 名改選)	Gary B. D' Orazio (米国 アイダホ州) Ronald S. Johnson (米国 メーン州) Daniel A. O' Reilly (米国 イリノイ州) Richard Sawyer (米国 アリゾナ州) Anne K. Smarsh (米国 カンサス州) Jerry Smith (米国 オハイオ州) Haynes H. Townsend (米国 ジョージア州)



公式通達

2009 年国際大会（米国ミネソタ州ミネアポリス）

以下の国際付則改正案が
2009 年国際大会において提出され、代議員の票決を受けます。

第 1 項： 地区再編成において地区にこれまでよりも柔軟性を与え、地区再編成案が複合地区内の準地区数を減少させるものである場合には、35 未満のクラブおよび 1,250 人未満の会員から成る予定準地区が含まれている地区再編成案を考慮する権限を国際理事会に与える決議案

下記の決議案を承認すべきか？

国際付則第 8 条第 3 項の第 2 段落の最初の文を全文削除し、以下と差し替えることにより改正する。

各地区再編成案は、各予定準地区が少なくとも 35 のライオンズクラブおよび合計 1,250 人以上のグッドスタンディングの会員を有することを条件に、国際理事会によって考慮される。ただし、複合地区内の準地区数を減少させる場合はこの限りではない。

第 2 項： 国際会長の所属クラブが存在する会則地域以外のクラブの中から任命されなければならない理事会アポインティの規定数を削減するとの決議案

下記の決議案を承認すべきか？

国際付則第 4 条第 5 項の最後の文に「二人」とある文言を削除し、「一人」との文言に差し替えることにより改正する。

可決

可決

国際会長
エバハルト J. ヴィルフス

エバハルト J. ヴィルフス（ドイツ、ヘッセン州ケルクハイム・アム・トウヌス）は、2009年7月6日から10日にかけて米国ミネソタ州ミネアポリスで開催されたライオンズクラブ国際協会の第92回国際大会で、国際会長に選出された。ライオンズクラブ国際協会は世界最大の奉仕クラブ組織で、人道奉仕及び地域奉仕の世界的リーダーである。

ヴィルフス国際会長は企業家で、自社の元最高責任者。ヨーロッパ全体の冷凍食品マーケティング分野におけるパイオニアである。

ヴィルフス国際会長は、会長テーマ「Move to Grow」を掲げ、世界各地で高まる地域奉仕の需要に対応すべく、協会の推進力を養い、会員数において「Grow（成長）」することを目指している。

ヴィルフス国際会長は経験と能力を兼ね備えたリーダーであり、特に会員増強とエクステンション、指導力育成、そして奉仕と交流の融合において優れた力を発揮している。

1985年以来ホフハイム・アム・トウヌス・ライオンズクラブの会員である同国際会長は、クラブ会長、地区ガバナー、協議会議長、また次期地区ガバナーを指導する地区ガバナーエレクト・セミナーのグループリーダー、そして国際理事と、協会において数々の役職を歴任。ドイツ・ライオンズの財団「Deutsches Hilfswerk」の最高責任者も務めた。さらに、青少年育成プログラムである「ライオンズクエスト」を、系統立ててドイツに導入した。ケルクハイム・アム・トウヌス・ライオンズクラブの名誉会員でもある。

協会への功績が認められ、協会より会員に与えられる最高の賞、親善大使賞を含む、多数の賞を受賞。累進メルビン・ジョーンズ・フェローでもある。

メルビン・ジョーンズ・フェローのマルギット夫人とのあいだには二人の子息、オリバーさんとマルクスさんがいる。オリバーさんとサンドラ夫人のあいだには娘のハナ・カルロッタさんがおり、マルクスさんはポーリーン夫人と家庭を築いている。

R-04/09

WIRFS BIO.JA

2009～2010年度 リジョン・チェアパーソン名簿

R		会員氏名	カタカナ	所属クラブ
1 R	※	千々波 真照	チヂワ マサアキ	東京番町
2 R		森田 半兵衛	モリタ ハンベイ	東京浜町
3 R		細川 孝雄	ホソカワ タカオ	東京赤坂
4 R	※	湯田 啓一	ユダ ケイイチ	東京セントポール
5 R		左近充 尚典	サコンジュウ ナオノリ	東京葛飾
6 R		夏目 幸生	ナツメ サチオ	東京秋葉原
7 R		瀬尾 正弘	セオ マサヒロ	東京板橋西
8 R		今井 文彦	イマイ フミヒコ	東京巢鴨
9 R		今村 廉彦	イマムラ ヤスヒコ	東京大井
1 0 R	※	岡野 弘志	オカノ ヒロシ	東京渋谷
1 1 R		吉野 隆幸	ヨシノ タカユキ	東京新都心
1 2 R		戸田 周良	トダ シュウリョウ	東京町田
1 3 R		木村 幸一	キムラ コウイチ	東京立川
1 4 R		宇田 照彦	ウダ テルヒコ	東京桑都

2009～2010年度 ゾーン・チェアパーソン名簿

R-Z		会員氏名	カタカナ	所属クラブ
1 R-1 Z		上野 至	ウエノ イタル	東京有楽町
1 R-2 Z		山口 軍次	ヤマグチ グンジ	東京番町
1 R-3 Z		岡村 邦彦	オカムラ クニヒコ	東京中央
2 R-1 Z		西山 俊治	ニシヤマ トシハル	東京柳橋
2 R-2 Z		小山 哲也	コヤマ テツヤ	東京八重洲
2 R-3 Z		石丸 忠男	イシマル タダオ	東京晴海
3 R-1 Z		吉村 誠	ヨシムラ マコト	東京新橋
3 R-2 Z		原田 隆二	ハラダ リュウジ	東京霞ヶ関
3 R-3 Z		橘 薫	タチバナ カオル	東京麴町
4 R-1 Z		安井 外喜男	ヤスイ トキオ	東京隅田川
4 R-2 Z		斉藤 博	サイトウ ヒロシ	東京江東南
4 R-3 Z		衣笠 博介	キヌガサ ヒロスケ	東京桜門
5 R-1 Z		渡辺 晟	ワタナベ アキラ	東京葛飾東
5 R-2 Z		原田 貞機	ハラダ サダキ	東京江戸川
5 R-3 Z		武居 正幸	タケイ マサユキ	東京城北
6 R-1 Z		登山 順桂	トヤマ ジュンケイ	東京蔵前
6 R-2 Z		丸山 一仁	マルヤマ カズヒト	東京不忍
7 R-1 Z		赤尾 勝三	アカオ カツゾウ	東京荒川
7 R-2 Z		内田 等	ウチダ ヒトシ	東京志村
7 R-3 Z		小川 晶子	オガワ アキコ	東京ウイル
8 R-1 Z		橋本 光祥	ハシモト ミツヨシ	東京豊新
8 R-2 Z		片岡 洋乃	カタオカ ヨシノ	東京神楽坂
9 R-1 Z		村上 誠	ムラカミ マコト	東京ウイング
9 R-2 Z		西村 茂行	ニシムラ シゲユキ	東京目黒
1 0 R-1 Z		大古 正博	オオコ マサヒロ	東京代々木
1 0 R-2 Z		藤村 貞夫	フジムラ サダオ	東京三軒茶屋
1 0 R-3 Z		島田 益吉	シマダ マスキチ	東京砦
1 1 R-1 Z		井出 仁	イデ ヒトシ	東京21世紀
1 1 R-2 Z		足立 文秀	アダチ ブンシュウ	東京杉並
1 1 R-3 Z		松本 純子	マツモト ジュンコ	東京四谷
1 2 R-1 Z		向井 忠義	ムカイ タダヨシ	東京三鷹
1 2 R-2 Z		中山 道則	ナカヤマ ミチノリ	町田クレイン
1 3 R-1 Z		川島 政義	カワシマ マサヨシ	国分寺
1 3 R-2 Z		瀬間 正義	セマ マサヨシ	東京西東京
1 4 R-1 Z		津村 信彦	ツムラ ノブヒコ	東京八王子陵東
1 4 R-2 Z		滝島 由雄	タキシマ ヨシオ	東京瑞穂

※印は世話人です

2009～2010年度 ガバナー公式訪問日程

色＝単一クラブ例会訪問

2009年7月20日現在

日付	R	Z	クラブ名	公式訪問	時 間	開催場所	担当幹事
2 0 0 9 年							
7 月 18 日 (土)	1	2	みやこ		13:00～15:00	西荻南区民集会所 第2集会室 「子ども囲碁大会」	
7 月 21 日 (火)	10	2	三軒茶屋		18:30～	銀座アスター三軒茶屋賓館	
8 月 2 日 (日)	8	1	駒込		11:30～15:00	文京くすのきの郷 「納涼祭支援」	
8 月 5 日 (水)	11	1	新都心		7:15～18:00	富士山五合目～六合目 「クリーンアップ富士山」	
8 月 25 日 (火)	4	2	Z単位		18:00～	場所未定	
9 月 6 日 (日)	10	3	田園調布		10:30～14:00	菅やまちゅう果樹園 「聖フランシスコ子供寮奉仕活動」	
9 月 10 日 (木)	2	-	R単位	事前懇談会 公式訪問	14:00～16:30 17:00～		
9 月 10 日 (木)	3	3	Z単位	公式訪問	10:30～14:30	ホテルニューオータニ	
9 月 15 日 (火)	1	1	Z単位	事前懇談会 公式訪問	16:00～17:00 17:30～19:30	日比谷松本楼	
9 月 16 日 (水)	6	-	R単位	公式訪問	18:00～	浅草ビューホテル	
9 月 28 日 (月)	9	1	Z単位		詳細未定		
10 月 5 日 (月)	10	-	R単位	事前懇談会 公式訪問	15:00～17:00 17:30～20:00	渋谷・セルリアンタワー東急ホテル	
10 月 19 日 (月)	13	-	R単位	事前懇談会 公式訪問 懇親会	15:00～16:30 16:40～17:50 18:00～19:30	パレスホテル立川 4 F ローブルーム	
10 月 28 日 (水)	7	1	Z単位	公式訪問	18:00～	ホテルラングウッド	
11 月 14 日 (土)	3	2	愛宕山		13:00～15:00	港区障害学習センター 「障害者音楽クラブ」	
2 0 1 0 年							
1 月 27 日 (水)	4	1	Z単位		18:00～	帝国ホテル	

11R (R単位) 9月4日, 18日, 29日を候補日とする。

2009～2010年度
ライオンズクラブ国際協会 公認プロトコール

1. 国際会長
2. 前国際会長
3. 国際副会長（地位の順）
4. 国際理事（国際理事会アポインティ）
5. 元国際会長
6. 元国際理事
7. 複合地区協議会議長
8. 地区ガバナー
9. 国際協会国際本部長
10. 国際協会幹事
11. 国際協会会計
12. 元協議会議長
13. 前地区ガバナー
14. 第一副地区ガバナー
15. 第二副地区ガバナー
16. 元地区ガバナー
17. 複合地区協議会幹事
18. 複合地区協議会会計
19. キャビネット幹事
20. キャビネット会計
複合地区委員長・複合地区監査委員・
複合地区副委員長・複合地区委員
21. リジョン・チェアパーソン
22. ゾーン・チェアパーソン
23. 地区委員長・地区監査委員・地区キャビネット副幹事・
地区副委員長・地区委員
24. クラブ会長
25. 前クラブ会長
26. クラブ副会長
クラブ幹事
27. クラブ会計
28. 元クラブ会長
29. 複合地区事務局長
30. 複合地区事務員

[注] 2009年3月ニューヨーク国際理事会で改訂されたプロトコール

2009～2010年度 330-A地区レベルにおける
地区年次大会、周年行事、チャーターナイト、公式訪問等のプロトコール

1. 地区ガバナー
2. 元国際理事
3. 330 複合地区ガバナー協議会議長・前地区ガバナー・名誉顧問会議長
4. LCIF コーディネーター
5. 国際協会モンゴル・コーディネーター
6. 第一副地区ガバナー
7. 第二副地区ガバナー
8. 元地区ガバナー
9. キャビネット幹事
10. キャビネット会計
11. 複合地区役員
12. リジョン・チェアパーソン
13. ゾーン・チェアパーソン
14. 地区委員会委員長・会計監査
15. キャビネット副幹事
16. キャビネット副会計
17. 地区委員会副委員長・委員

委員会諮問概要

委員会名	担当別	委員長	副委員長	諮問事項
政策・会則委員会		L野崎 武	L中島 潔	選挙制度検証（選挙管理委員会制度検討案の検証） 準地区会則・附則作成 （330-A地区総則の検討） アワード表彰規定作成（種類・申請規定・選定基準検討）
長期計画委員会		L曾根原良仁	L利根川昌弘	後継キャビネット運営企画・準備（河合CAB・大石CAB） CAB運営継続指針検討 （委員会引継ぎ・事務局関係等） 日本連絡事務所検討（設立経緯検証・運用実態検証等）
会員委員会	MERLチーム	L木下 満	L佐藤達二	例会・アクティビティ活性提案 330-A地区共通LC広報・会員入会パンフレット作成提案 家族会員他各種会員制度の活用提案書検討
指導力・育成委員会		L藤井清一	L阿久津隆文	リジョン毎クラブ横断若手チーム育成施策提案 リーダーシップ研修会企画・実施要綱作成 合同セミナーの企画・検討 （オープン方式・活性クラブ紹介）
エクステンション委員会		L石井祐治	L三和田義広	アンケート調査実施（会長・第一副会長・第二副会長対象） クラブ空白域開拓立案（各リジョン毎の地名・地域等） 新クラブ設立目標2LC （シニアLC・特定目的LC・特定組織LC）
リテンション委員会		L横河明紀	L篠 順三	クラブ退会防止策の提案 少数会員クラブ再生・連携企画（ボランティア・パートナー発掘） 活性クラブリサーチ・紹介（リジョンから推薦クラブを紹介）
広報委員会	P R ・ 会報	L近藤正彦	L柴田 誠	330-A地区共通LC広報・会員入会パンフレット作成 ライオン・ニュース年3回発行（対外PR・特集企画） 送付方法の検討（ライオン誌に同封依頼）
	I T ・ 情報		L佐原幸雄	クラブ活性情報の取材収集・公開（アクティビティ・特別例会等） ゲスト・講師情報収集・活用提案・ホームページ掲載 地区ホームページの企画更新・サバンナ運用セミナー開催
環境委員会	環境保全・資源保護	L風間 昭	L小塚貞裕	地区内クラブの環境保全事業紹介（情報収集・事例紹介・共催模索） 地球温暖化防止環境事業長期展望施策検討 環境憲章の周知・広報検討
	緊急災害・防災対策		L中島彰良	特別救命救急技能取得推進 防災対策各レベル対応・連携検討 （クラブ・地区・複合・全日本） 関連組織連携模索（自治体・企業・ボランティア団体等）

委員会諮問概要

委員会名	担当別	委員長	副委員長	諮問事項
青少年育成委員会	ライオンズクエスト	L瀧澤賢司	L遠山俊男	青少年育成総合企画作成（薬物乱用防止・エイズ拡散防止・いじめ防止） 組織・運用・実態検証 （沿革・現状活動把握・委託業務内容検証等）
	薬物乱用防止		L館 親光	講師養成・広報活動 （クエスト連携・パンフレット企画等） 組織・運用・実態検証（沿革・現状活動把握・各レベル対応検証等）
	Y E ・ レオ育成		L三宅泰雄	派遣学生追跡アンケート調査 （システム疑問点・改善点・現状調査） 組織・運用・実態検証（沿革・現状活動把握・各レベル対応検証等）
福祉委員会	障害者福祉・老人福祉	L戸田一郎	L小堀光由	障害者共生支援活動推進（社会福祉手引き書配布検討・地域施設連携） 東京都障害者スポーツ大会支援 （第56回年次大会記念事業）
	献血・骨髄移植推進		L佐々木利和	啓蒙活動及び実態調査 ・福祉委員会パンフレット企画 組織・運用・実態検証（沿革・現状活動把握・各レベル対応検証等）
	献眼・献腎・癌撲滅		L山口勝一	啓蒙活動及び実態調査 ・福祉委員会パンフレット企画 組織・運用・実態検証（沿革・現状活動把握・各レベル対応検証等）
国際委員会	国際大会参加	L渡辺 晃	L佐藤外次	国際大会参加推進・代議員登録推進・議決行使推進 パレード企画・各種レセプション企画・パーティー企画
	国際協調		L畦地秀明	国際理事推進・モンゴル支援 ・国際会長公式訪問他対応検討 国際大会参加推進・代議員登録推進・議決行使推進
	L C I F		L瀧川清人	基金導入の奨励 ・手引き書作成（地域合同支援・国際支援・周年事業） 献金形態の検討 （献金額・支払い方法・個人&クラブ対応等）
年次大会委員会		L飯田金廣	L山口泰男	大会企画アンケート実施（従来形式・オープン参加形式企画検討） 大会分離開催検討（代議員会・副地区ガバナー選挙） 大会運営要綱作成 （大会組織・運営計画・進行計画・会場計画等）
選挙管理委員会		L池田和司	L藁谷和家	選挙制度検討 （政策・会則委員会へ付託） 制度監視 （制度・規定に基づく運用検討・実施） 地区ガバナー、第一・第二副地区ガバナー指名選挙委員会へ
組織連携特別委員会		L家喜凱雄	L島 和豊	地区支援会預託金返還監視・人的物的連携に関する規定検討 愛の泉緊急災害援助資金の運用について ライオンズ・カード検討 （カード推進・分配検証・改善検討）
会計監査		L吉田光一郎・L田中富美夫		外部監査検討・継続案件の検証 監査報告形態・方法検討 監査報告作成

2009～2010年度 各委員会 委員長名簿

委員会名		会員氏名	カタカナ	所属クラブ
政策・会則委員会	※	野崎 武	ノザキ タケシ	東京青梅
長期計画委員会		曾根原 良仁	ソネハラ ヨシヒト	東京田無
会員委員会		木下 満	キノシタ ミツル	東京銀座
指導力育成委員会		藤井 清一	フジイ セイイチ	東京桜門
エクステンション委員会		石井 祐治	イシイ ユウジ	東京中野
リテンション委員会		横河 明紀	ヨコカワ アキノリ	東京渋谷
広報委員会		近藤 正彦	コンドウ マサヒコ	東京八王子陵東
環境委員会	※	風間 昭	カザマ アキラ	東京新橋
国際委員会		渡邊 晃	ワタナベ アキラ	東京新都心
青少年育成委員会		瀧澤 賢司	タキザワ ケンジ	東京隅田川
福祉委員会	※	戸田 一郎	トダ イチロウ	東京麻布
第56回年次大会委員会		飯田 金広	イイダ カネヒロ	東京板橋西
選挙管理委員会		池田 和司	イケダ コウジ	東京桜門
組織連携特別委員会		家喜 凱雄	イエキ ヨシオ	東京杉並東

※印は世話人です

1. 「330-A地区キャビネット役員」のメイク・アップに関する件

地区キャビネット役員各位には、所属クラブの例会出席を原則としていただきますが、貴クラブの例会日にキャビネット関係行事出席のために、やむなく欠席した場合、もしくは当日他の理由で欠席したが、前後13日間にキャビネット関係行事に出席した場合はメイク・アップ規則に該当し、例会出席したものとみなしていただく。

2. 各クラブ公式行事にキャビネット役員が出席する際の諸費用に関する 統一見解の件

御 祝 金

行事内容	地区ガバナー 第一副地区ガバナー 第二副地区ガバナー	キャビネット 幹事・会計	キャビネット 役員・委員
公 式 訪 問	な し	な し	
結 成 会	な し	な し	登録料相当とする
チャーター・ナイト	登録料相当とする (上限：15,000 円)	登録料相当とする (上限：15,000 円)	登録料相当とする
周年行事、 その他クラブ独自の 行事について	登録料相当とする (上限：15,000 円)	登録料相当とする (上限：15,000 円)	登録料相当とする

2009～2010年度 330-A地区 一般会計概算予算案

2009年7月24日

科 目		内 訳	予 算
前年度繰越金			-
収 入 の 部			57,619,320
1	地 区 費	地区費480円×12ヶ月×4,964名 地区費 家族会員240円×12ヶ月×476名 地区クラブ費2,000円×12ヶ月×200クラブ	34,763,520
2	地 区 特 別 運 営 費	特別運営費200円×12ヶ月×4,964名 特別運営費 家族会員100円×12ヶ月×476名	12,484,800
3	国 際 本 部 交 付 金	地区ガバナー経費助成金	840,000
4	会 議 等 登 録 料	キャビネット会議登録料第1・4回 第2・3回 臨時(賀詞)	9,330,000
5	受 取 利 息	銀行預金利息	1,000
6	雑 収 入	前各項以外の収入(年次大会・各種セミナー剰余金)	200,000
支 出 の 部			57,619,320
A. ガバナー運営費			8,100,000
1	ガ バ ナ ー 費	ガバナー・幹事・会計の周年行事登録料他	2,100,000
2	贈 呈 費	襟章 名章 胸章 バナー 手帳 その他バッチ他	4,000,000
3	弔 意 表 敬 費	弔電・生花等	500,000
4	複 合 等 関 係 費	複合地区・全日本レベル交際費	200,000
5	国 際 協 会 関 係 費	国際会長他来日接遇、記念品代	1,100,000
6	OSEALForum費	OSEALフォーラム記念品・接遇費	200,000
B. 会議等運営費			19,000,000
7	キャビネット会議費	第1・4回 会場費・懇親会費 第2・3回 会場費 臨時(賀詞)会場費・懇親会費	10,500,000
8	委 員 会 活 動 費	会場費・講師謝礼・パンフレット等	2,600,000
9	P R 情 報 活 動 費	地区ニュース・PR公報諸経費	3,000,000
10	ITホームページ関係費	リニューアル・サーバーベース改変費 サーバーベース保守費	2,400,000
11	会 計 処 理 調 査 費	外部公認会計士費	500,000
C. 事務局管理費			28,340,000
12	事 務 局 員 給 与	事務局員4名 残業+アルバイト	10,300,000
13	法 定 福 利 費	社会保険料雇用者負担金	1,200,000
14	福 利 厚 生 費	事務局員福利厚生費	200,000
15	交 通 費	事務局員通勤費・移動費	400,000
16	通 信 費	電話料金	1,500,000
17	印 刷 費	役員名簿印刷費・資料印刷費	3,600,000
18	事 務 消 耗 品 費	封筒・レター・事務文具費	900,000
19	備 品 購 入 費	空調機・会計ソフト他	1,200,000
20	運 賃 ・ 発 送 費	発送郵送代・宅配発送費	1,200,000
21	O A 機 器 費	PC・OA機器保守・リース代	1,780,000
22	家 賃	330A地区支援会賃貸料	4,800,000
23	営 繕 ・ 清 掃 費	事務局保守・清掃営繕費	200,000
24	水 道 光 熱 費	電気・水道料	800,000
25	雑 費	その他の費用	260,000
D. 予 備 費			2,179,320
26	予 備 費		2,179,320
当期収支差額			0
差引収支差額			-

2009年5月26日

ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区
各ライオンズクラブ会長 様

330-A 地区
ガバナー 石井 征二
キャビネット幹事 L寺田 義和

4月25日(土)東京プリンスホテルにおいて開催されました、第55回年次大会におきましては、各ライオンズクラブ・メンバー各位のご協力により、滞り無く終了できましたことに厚くお礼申しあげます。

代議員総会および各分科会における決議事項ならびにシンポジウムについて下記のとおり報告いたします。

なお、後日「議事録」を作成し、各クラブ会長および代議員各位にご送付申しあげます。

330-A地区第55回年次大会決議報告書

【代議員総会】

1. 2010-2012年度国際理事立候補者選出の件 (地区ガバナー提案)

〔決 議〕

東京新宿ライオンズクラブ所属のL山浦 晟暉(やまうら せいき)、東京上野東ライオンズクラブ所属のL中村保彦(なかむら やすひこ)の2名で選挙投票を実施した。

選挙投票の結果、出席代議員 492 名、投票数 490 票、有効投票数 472 票、無効投票数 18 票 有効投票数の内訳は、L山浦 晟暉 381 票、L中村 保彦 91 票

したがって、2010～2012 年度国際理事立候補者に、東京新宿ライオンズクラブ所属のL山浦 晟暉(やまうら せいき)が選出された。

2. 2009-2010年度330-A地区ガバナー選出の件 (地区ガバナー提案)

〔決 議〕

東京日本橋ライオンズクラブ所属のL岡野忠生(おかの ただお)が、出席代議員数 492 名の満場一致でガバナーエレクトに決定した。

従って得票数は 492 票

3. 2009-2010年度330-A地区第一副地区ガバナー選出の件 (地区ガバナー提案)

〔決 議〕

東京板橋西ライオンズクラブ所属のL飯田金弘(いいだ かねひろ)、東京みやこライオンズクラブ所属のL河合悦子(かわい えつこ)、東京尾張町ライオンズクラブのL永井淳一郎(ながい じゅんいちろう)の3名で選挙投票を実施した。

選挙投票の結果、出席代議員 492 名、投票数 489 票、有効投票数 484 票、白票数 5 票、棄権票 3 票

有効投票数の内訳は、L飯田金弘 97 票、L河合悦子 279 票、L永井淳一郎 108 票 従って、2009～2010 年度 330-A地区第一副地区ガバナーに、東京みやこライオンズク

ラブ所属のL河合 悦子（かわい えつこ）が選出された。

4. 2009—2010年度330-A地区第二副地区ガバナー選出の件

（地区ガバナー提案）

〔決 議〕

東京数寄屋橋ライオンズクラブ所属のL大石 誠（おおいし まこと）が出席代議員数492名の満場一致で2009～2010年度330-A地区第二副地区ガバナーに決定した。
従って得票数は492票

5. 330-A地区を2分割する件

（地区ガバナー提案）

〔決 議〕

投票の結果、出席代議員数492名、白票1、棄権票2、反対285票 賛成204票で330-A地区を2分割する件は否決された。

【政策・会則、長期計画、地区分割、ライオンズカード推進、地区活性化、綱紀指導、中間法人連携分科会】

1. 「330-A地区において今期に至るまでに繰り越された繰越金の一部から、個人預託分について今期のキャビネットで全額、振替返還をする」とする件。

（地区ガバナー、中間法人連携委員会 共同提案）

〔決 議〕

2008年11月18日第2回キャビネット会議にて全出席構成員の賛成を得た個人預託分の件は、本日の分科会において代議員の拍手多数により承認された。

2. シンポジウム

テーマ1. 「330-A地区の現在の問題点を再認識の上、未来への提言について」

〔報 告〕

- 地区活性化
社会に評価されるライオンズクラブにする努力等、有意義なシンポジウムであった。
- ライオンズカード
ライオンズカード加入増強の依頼があった。
- 綱紀指導
有意義なシンポジウムであった。

【会員指導力育成、エクステンション、会員増強特別、PR 情報、IT、女性参加・家族会員推進、大会参加分科会】

1. 「2009—2010年度330-A地区アクティビティスローガン決定」の件

東京日本橋LC提案のスローガン「笑顔で創る感謝の奉仕」が満場一致で決定された。

2. シンポジウム

テーマ1. 「330-A地区の現状をメンバーが理解しているか？メンバーが、クラブが

現状を理解し、会員増強に立ち上がるには、何をすべきか？」

〔報 告〕

今期、石井ガバナーは会員減少の現状から会員増強を重要課題とし、新入会員1,000名を目標とした。これを受けて、会員増強特別委員会を初め、会員指導力育成、エクステンション、女性参加、家族会員推進委員会はもちろん、ガバナー公式訪問、会長会などあらゆる機会です新しく作成したパンフレットが配布された。

以上の報告に基づき有意義なシンポジウムであった。

テーマ2.「国際大会に参加する理由について」

〔報 告〕

国際大会に参加することにより、会員はより理解を深め、奉仕の意を一層強めるのではないかといった意見交換があった。

【アクティビティ（I）分科会】

（緊急対策・アラート、LCIF、環境保全、国際協調・モンゴル支援）

1. シンポジウム

テーマ1.「首都圏災害の際ライオンズの取るべき行動について」

〔報 告〕

- まず自分自身を守る。そして家族や周囲の人々の身と命を守る。
- 各自の防災意識を高める必要がある。
- 4月27日の防災フェスティバルへの参加を希望する。
- その他、「マイ箸」使用宣言の採択を委員会から求められたが、今の段階では時期尚早として採択は決議されなかった。

テーマ2.「モンゴル支援の具体的手法について」

〔報 告〕

- 330複合地区を中心として、330-A地区も支援を継続したい。
- モンゴル留学生の支援。
毎年5月3日～4日に行われる春の祭典に参加し、ライオンズクラブの活動をPRしたい。

テーマ3.「LCIFの理解と利用法について」

〔報 告〕

- LCIFに献金するだけで、交付申請についての関心が薄い。
大災害援助交付金、一般援助交付金、視力ファースト交付金など種々の制度があり、交付申請について説明がなされ、大変有意義なシンポジウムであった。

テーマ4.「今！ライオンズがなすべき環境保全アクティビティについて」

〔報 告〕

- 330複合地区、330-A地区が環境保全の為の宣言を出しているので、各クラブ、メンバーも意識してPRして欲しい旨の説明があり、大変有意義なシンポジウムであった。

【アクティビティ（Ⅱ）分科会】

（薬物乱用防止、YE、青少年育成レオ・ライオンズクエスト）

1. シンポジウム

テーマ1. 「薬物乱用防止活動の充実に関して」

〔報 告〕

- 2008年9月12日薬物乱用防止セミナーを開催し、日本赤十字社にて175名の参加者が集まったことが報告され、今後1人でも多くの新規認定講師の受講の要請をお願いしたい旨の説明があった。
- 薬物乱用防止教育認定講師養成講座の開催、欠席者の為の補講の開催、また、学校における薬物乱用防止教室実践研修会（レベルアップセミナー）を開催し、小・中学校の模擬講演、パネルディスカッションを行った。
その他、東京都主催の薬物専門講師フォローアップ研修に「講師」として参加し、人生の先輩としての体験を通じたアドバイスをを行った旨の報告があった。
- 本年度の新しい取り組みとして
 - ・ ゴールド認定講師の制度を新設し、56名が認定された。
 - ・ 薬物乱用防止教室推進の手引きの作成の報告があり、大変有意義なシンポジウムであった。

テーマ2. 「YEの将来展望について」

〔報 告〕

毎年同じメンバーの家庭で受け入れられており、メンバー以外の家庭での受入れを可能としてはどうかとの意見があった。

テーマ3. 「ライオンズクエストと青少年健全育成の関係・レオ活動の活発化について」

〔報 告〕

今年度、12回のセミナーを開催した旨の報告があった。
今後の課題として、各クラブにて委員会の設置と、各クラブ1名の委員の選出をお願いしたい旨の説明がなされた。

【アクティビティ（Ⅲ）分科会】

（社会・障害者福祉、高齢者福祉、献血・骨髄移植推進、献眼・献腎）

1. 「我がライオンズクラブ国際協会330-A地区は、2016年オリンピック・パラリンピック国際大会（夏）を東京に招致することを全メンバーを挙げて支援することを宣言する」とする件。
（地区ガバナー提案）

〔決 議〕

2016年オリンピック・パラリンピック国際大会（夏）の東京招致について、ライオンズクラブとして可能な限り支援することが代議員の拍手多数により承認された。

1. シンポジウム

テーマ1. 「骨髄移植推進、献眼・献腎 各活動の活発化について」

〔報 告〕

ドナー登録時に記念の盾を贈り、家族への意識づけを図り、家族の反対がない様にしたいとの提案があり、拍手多数で承認された。

今後の委員会活動の場で生かして欲しいとの要望があった。

【経理分科会】

1. 2008－2009年度330－A地区上半期会計報告書承認の件

(地区ガバナー提案)

〔決 議〕

満場一致をもって可決承認された。

2. 2007－2008年度330－A地区会計報告書承認の件

(地区ガバナー提案)

〔決 議〕

満場一致をもって可決承認された。

3. 2009－2010年度地区クラブ費として1クラブ1ヶ月2,000円拠出の件

(地区ガバナー提案)

〔決 議〕

満場一致をもって可決承認された。

4. 2009－2010年度地区費として1メンバー1ヶ月480円拠出の件

(地区ガバナー提案)

〔決 議〕

満場一致をもって可決承認された。

5. 2009－2010年度地区特別運営費として1メンバー1ヶ月200円拠出の件

(地区ガバナー提案)

〔決 議〕

満場一致をもって可決承認された。

6. 2009－2010年度地区大会費として1メンバー1ヶ月100円拠出の件

(地区ガバナー提案)

〔決 議〕

満場一致をもって可決承認された。

7. 2009－2010年度地区特別大会費として1メンバー1ヶ月50円拠出の件

(地区ガバナー提案)

〔決 議〕

満場一致をもって可決承認された。

8. その他、提案事項として

愛の泉緊急災害援助金特別会計の内、短期貸付金（330－A地区支援会）の処理を出来るだけ早期に解決するべく努力するよう分科会として要請があった。

以 上

2008～2009年度
330複合地区第55回年次大会報告書

日 時：2009年5月9日（土）
会 場：浦和ロイヤルパインズホテル 4F「ロイヤルクラウン」
大会議長：ガバナー協議会議長 大熊泰雄

代議員総会において、総会議案に対する決議結果並びに、各分科会議案に対する決議結果、シンポジウムについての報告は下記の通り。

総 会 議 案

議案1. 2009～2010年度国際第2副会長候補者L福井正憲（335-C地区）推薦取り下げの件
（ガバナー協議会議長提案）

〔決議〕 L福井正憲の都合で立候補を断念のため推薦取り下げとすることが承認された。

議案2. 2010～2012年度国際理事候補者推薦決議の件 （ガバナー協議会議長提案）

〔決議〕 4月25日330-A地区第55回年次大会で、L山浦晟暉（東京新宿LC所属）を2010～2012年度国際理事候補者とすることが決議されたとの報告に基づき、国際理事立候補者推薦手続委員会に於いて推薦手続の審議により、代議員総会で選挙による無記名投票の提案があり、出席代議員の過半数の賛同を得て、投票の結果、賛成が過半数を超えたので、推薦することとなった。

議案3. 330-A地区 地区2分割承認の件 （ガバナー協議会議長提案）

〔決議〕 4月25日330-A地区第55回年次大会で、330-A地区 2分割の件は否決されたので、取り下げとすることが承認された。

議案4. 不況対策の一環として、日本ライオンズ連絡事務所費一ヶ月¥30を¥20として3年間限定とする案
（ガバナー協議会議長提案）

〔決議〕 原案通り可決承認された。

分科会議案

（A）経理、日本ライオンズ連絡事務所検討分科会

議案1. 下記の会計報告を承認願いたい。 （ガバナー協議会議長提案）

（A）330複合地区関係

①2007～2008年度330複合地区会計報告

〔決議〕 原案通り可決承認。

②2008～2009年度上半期330複合地区会計報告

〔決議〕 原案通り可決承認。

(B) ライオン誌日本語版事務所関係

①2007～2008年度ライオン誌日本語版事務所会計報告

〔決議〕 原案通り可決承認。

②2008～2009年度上半期ライオン誌日本語版事務所会計報告

〔決議〕 原案通り可決承認。

(C) 日本ライオンズ連絡事務所関係

①2006～2007年度日本ライオンズ連絡事務所会計報告

〔決議〕 多数決をもって未承認とする。

②2007～2008年度日本ライオンズ連絡事務所会計報告

〔決議〕 全会一致をもって未承認とする。

③2008～2009年度上半期日本ライオンズ連絡事務所会計報告

〔決議〕 全会一致をもって未承認とする。

〔付帯決議〕

① 精査（日本ライオンズ連絡事務所諸問題）が終了するまで会費（日本ライオンズ連絡事務所に対する充当金）及びプール金（複合地区連絡会議規程第6条）は凍結する。

② 330複合地区日本ライオンズ連絡事務所検討委員会は継続する。

付帯決議は①②いずれも全会一致をもって可決承認された。

<シンポジウム>

1. 日本ライオンズ連絡事務所の改革推進について。（ガバナー協議会議長提案）

〔報告〕 時間切れでシンポジウムは出来なかった。

**(B) 政策・長期計画、会則・会員、会員増強・会員維持、エクステンション、Y E、
レオ・ライオネス・女性参加分科会**

議案1. 複合地区会則改正に関する件（ガバナー協議会議長提案）

〔決議〕 原案について取り下げた分

第1章 第5条の4（議案集 69頁）

第1章 第9条の6（議案集 70頁）

第1章 第10条の4（議案集 70頁）

第1章 第12条の4・5（議案集 70～71頁）

以上、上記以外の箇所は可決承認された。

<シンポジウム>

1. 会員減少の中、エクステンション・会員増強・家族会員及び学生会員プログラムのあり方について。（ガバナー協議会議長提案）

〔報告〕 家族会員プログラムの周知徹底、学生プログラムの推進、女性会員の増強等有意義で活発な意見交換がなされた。

<シンポジウム>

2. Y E 事業の今後について。（ガバナー協議会議長提案）

〔報告〕 Y E 事業の現状等詳細な説明があり、熱心な討議がなされた。

(C) 組織合理化・標準化検討、指導力育成・交通対策、

青少年育成・ライオンズクエスト分科会

<シンポジウム>

1. ライオンズクラブ活動において規則を原点にした人材育成について。

(ガバナー協議会議長提案)

〔報告〕 クラブ例会の充実がクラブの活性化の第一義で、クラブを基本とした会員育成について有意義な提言が多数出され、活発な意見交換がなされた。

<シンポジウム>

2. これからのライオンズクエストの活動について

(ガバナー協議会議長提案)

〔報告〕 ライオンズクエストを理解していただくため、現状報告に沿って貴重な意見交換がなされた。

<シンポジウム>

3. 330複合地区発展のため複合地区委員会と準地区委員会の整合性互換性について

(ガバナー協議会議長提案)

〔報告〕 国際本部、複合地区から準地区、クラブへの情報の流れを鑑みて、今後、委員会構成に考慮を等、活発な意見交換がなされた。

(D) I T ・ P R 情報分科会

<シンポジウム>

1. 各地区 P R 誌の紹介

(ガバナー協議会議長提案)

〔報告〕 各準地区の P R 誌の詳細な説明がなされ、貴重な参考意見の交換等有意義なシンポジウムであった。

<シンポジウム>

2. これからの情報テクノロジー (I T) について。

(ガバナー協議会議長提案)

〔報告〕 プロジェクタを使用して各ホームページを紹介、また、各報告システム (WMMR、サバンナ) の紹介、テレビ会議システムのデモ動画の紹介がなされた。対外的な P R の必要性、携帯電話等でのホームページ対応の必要性等々有意義で活発な意見交換がなされた。

(E) L C I F、国際協調・モンゴル支援、緊急援助、国際理事推進、国際大会分科会

<シンポジウム>

1. 国際協調を推進する姉妹クラブの在り方について。

(ガバナー協議会議長提案)

〔報告〕 各準地区の事例報告に沿って活発な意見交換がなされた。

<シンポジウム>

2. L C I F の現況と今後の活動について。

(ガバナー協議会議長提案)

〔報告〕 配布資料に基づいて現況報告がなされ、今後の活動について参考となる貴重な意見交換がなされ、活発で有意義なシンポジウムが行われた。

**(F) 薬物乱用防止・H I V／A I D S、献眼・献腎、献血・骨髓移植、
環境保全・社会福祉分科会**

＜シンポジウム＞

1. 継続事業として環境保全の在り方について (ガバナー協議会議長提案)

〔報告〕 配布資料に基づいて基調説明があり、貴重な討議がなされ活発な意見交換がなされた。

＜シンポジウム＞

2. 継続事業として献血の在り方、献眼、骨髓移植普及について (ガバナー協議会議長提案)

〔報告〕 基調説明に基づいて討議が行われ、H I Vについて警告の話等、熱心で活発な意見交換がなされた。